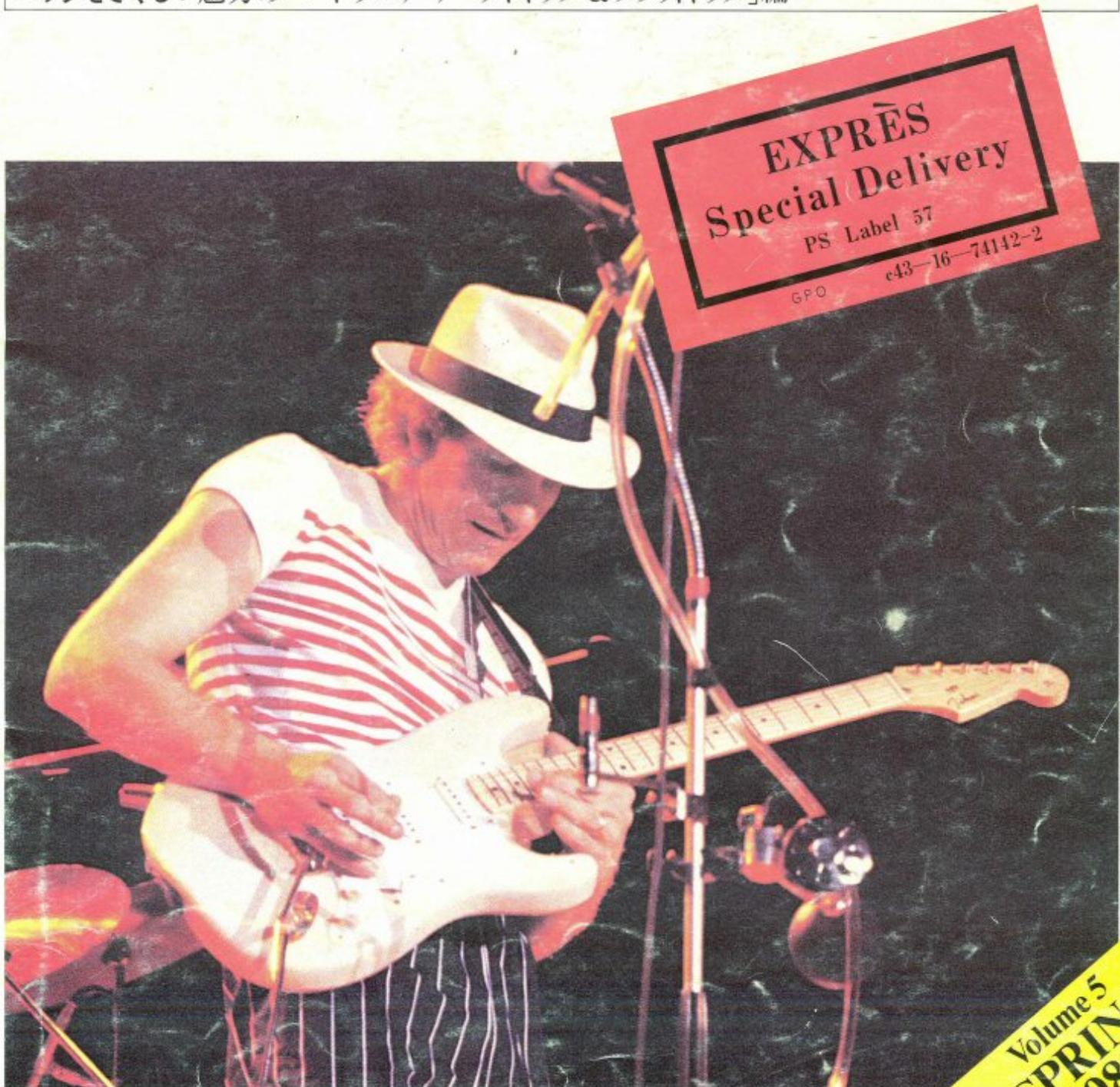


FOR PROFESSIONAL, AMATEUR GUITARISTS & BASSISTS

FOR
JAPAN
ONLY

Tokai ELECTRIC GUITAR, BASS & AMPLIFIER CONCEPT CATALOGUE

- 特集：オールドレプリカギターの魅力をさぐる/トーカイのすべてをさぐる
- スペシャルリポート：アメリカンロックシーンランダムノーツ/国内ミュージシャン情報
- サウンド研究：小川銀次のサンドクリニック
- ニューライフセミナー：'80年代ミュージックライフスタイルの提案Vol.1
- 驚異のスペックをさぐる：魅力のハードウェア「アーチドトップ & フラットトップ」編



TOKAI ELECTRIC GUITAR PROJECT TEAM



MESSAGE

新たなる音宇宙を航海するローリングギタリストたちへ

鋭敏な感性はいつも新しい時代を創造してきた。

時代と戦ってきた。

そして、いまエレクトリックギターを携える戦士たちは、

その武器でミュージックシーンにいくつのストーリーを書きはじめる。

オリジナリティは新しきインベンションのプロローグを奏で

イマジネーションは飛翔と展開の果てにヴァージンゾーンへ突入する。

統け！ロック、フュージョン、ジャズ、あらゆる音楽を愛するローリングギタリストたちよ。

時代はキミたちのためにある。

'82 TOKAIを体験する時がきた。

1982

TOKAI ELECTRIC GUITAR PROJECT TEAM



Tokai ELECTRIC GUITAR, BASS & AMPLIFIER
CONCEPT CATALOGUE

CONTENTS

MESSAGE ② 新たなる音宇宙を航海するローリングギタリストたちへ

TOKAI ELECTRIC GUITAR LINE UP ④—⑨ '82アーチドトップシリーズ

スペシャルリポート

海外ミュージシャン情報 ⑩—⑪ アメリカンロックシーンランダムノーツ

国内ミュージシャン情報 ⑫—⑬ サクセスストーリーを支える影の主役たち

[特集]オールドレプリカギターの魅力をさぐる ⑭—⑯ アーチド編 & フラット編

ニューライフセミナー ⑰—⑲ '80年代のミュージックライフスタイルの提案

[特集]TOKAI徹底研究 ⑳—㉑ TOKAI のすべてをさぐる

驚異のスペックをさぐる Vol. 1 ㉒—㉓ 魅力のハードウエア(アーチドトップ編)

サウンド研究 ㉔—㉕ 小川銀次のサウンドクリニック

驚異のスペックをさぐる Vol. 2 ㉖—㉗ 魅力のハードウエア(フラットトップ編)

LIMITED PRODUCTS ㉘

INFORMATION ㉙

SPECIFICATIONS ㉚—㉛ 一目でわかる全機種仕様

TOKAI ELECTRIC GUITAR LINE UP ㉕—㉖ '82フラットトップシリーズ

AMPLIFIER ㉗ オールドバイブルーションを伝えるハイコストパフォーマンスアンプ

ACCESSORIES ㉘ TOKAI'S PLAYER 必携のプラス 1

LS LOVE ROCK SERIES

1952年。ソリッドギターシーンにセンセーショナルに登場して以来、その完成された美しさとヴァーサタイルなサウンドによりエレクトリックギターの歴史をはぐくみ、多くのミュージックシーンで革命的かつ重要な役割を果たしてきたオールドスタンダード。このエレクトリックギターの王者といふべきオールドスタンダードが時を超えてカイ LS シリーズとしていま鮮やかな復活。オールドスタンダードの黄金時代ともいふべき'56、「57、「58、「59トラディショナルモデルを個性そのままに再現したヒストリカル4モデル——ヴィンテイジモデル、「58スタンダードモデル、スペシャルモデル、そしてアーリースタンダードモデルの登場です。完全ソリッドによる2ピースメイプルトップ、本邦初のマホガニー1ピースネック＆単板バックは1ピースコネクションとも呼ばれトラディショナルとトーカイのみがもつ至高のサウンドキャラクターとなっています。オールドクラシックシングルナールタイプペグをはじめ、ブリッジ、テールピース、マウンティングリング、オールドカラースイッチノブ＆ソーサーノブなど細部のパーツにいたるまでオリジナルを徹底分析。ハードウエアはまさに本物とLSシリーズのみにみることができるスペシャルスペックです。特にヴィンテイジモデルでは世界でも希少なカーリーメイプルをトップに採用、トラモクスタンダードレプリカモデルとして発売以来、プロミュージシャンをはじめオールドギターマニア垂涎的となっています。またジョー・ウォルシュが使用してすでにおなじみのマホガニー'57スタンダードモデル、そして待望のシングルコイルピックアップをマウントしたアーリースタンダードモデルが強烈な個性を放ちギターフリークを直撃します。歴史をぬりかえトラディショナルを超越した衝撃のスペックは未体験美空間を形成し、トーカイLSシリーズをさらに個性的にしました。



LS75-AG LS100S-ON LS80-GT



LS200V-VF/LS150V-CS/LS100V-OS

VINTAGE

MODEL

スタンダードモデルの最高峰、極めつけといえるのが、このヴィンテージモデルです。ボディトップにはタイガーストライプが鮮やかなカーリーメイプルによるブックマッチング2ピースを採用、芸術的かつ神秘的なフーリングをかもしだしています。マホガニー1ピースバック、マホガニー1ピースネックによるボディコンストラクションが生みだすヴィンテージサウンド。鮮やかなクロスグレイントップはオールドスタンダードの風格と味わいを見事に再現しています。また、ペグ、ブリッジ、テールピース、マウンティングリング等細部のパーツに至るまで徹底した分析と研究がなされたことはいってもありません。パーフェクトなハードウエアにさえられたオールディーなリリカルサウンド、豊かなサステイン、多彩なトーナルカラーはLSヴィンテージモデルならではのもの。ハイコストパフォーマンスモデル LS100Vも新登場してプロギタリストのみならずオールドギターマニアのユースに完全に応える究極のギターです。

●LS200V/150V/120Vは完全受注製作システム：カーリーメイプルのシーザーニングからはじまり、ブックマッチング2ピーストップのセレクション、ボディ加工、フィニッシュ、組み立て等、特に製作ラインが通常のモデルと異なるため完成までに多くの時間を要します。一生一本ともいえる究極の3モデル、受注後3~6ヶ月、製作期間がかかることをあらかじめご了承ください。（世界のプロミュージシャンのオーダーとともにキミのオーダーもプロダクトされます。）



1959 MODEL
LS200VVF ¥202,000

GUITAR ¥182,000
VINTAGE HARD CASE ¥14,000

ヴィンテージモデルの最高傑作LS200V。タイガーストライプが鮮やかなカーリーメイプル2ピーストップ、最高級マホガニー1ピースバックのボディ。すべてに超一級のマテリアルおよびパーツを使用。ハイグレードなサウンドとともにリッチな感覚があふれる、まさに不朽の名作、エレクトリックギターの究極ともいえるモデルです。幅広くしかも奥深い表現力を秘めたヴィンテージフィニッシュ。



1959 MODEL
LS150V-CS ¥152,000
GUITAR ¥138,000
VINTAGE HARD CASE ¥14,000

プロタイプギターにふさわしいタイガーストライプ2ピーストップ、最高級マホガニー1ピースバックのLS150。デイマジオPAF、SUPER DISTORTIONは超高感度ピックアップ、無限といえる驚異の表現力を誇ります。チェリーサンバーストのボディを最高級ラッカーでフィニッシュ。パワーを秘めたビューティフルなLSの傑作。30年の歳月をタイムスリップしたミントコンディションともいいうべきトラモクスタンダード。



1959 MODEL
LS120V-OS ¥134,000
GUITAR ¥120,000
VINTAGE HARD CASE ¥14,000

エレガントかつビューティフルなアーチドットに本メイプル単板シリアルフレームグレイン。メイプルマテリアルの良さを大切にした正統派ヴィンテージモデル。LS200Vを受けついだマホガニー1ピースコネクション、スペシャルスペックのハードウエアがオールドスタンダードの風格と味わいを見事に再現。カバードタイプのデイマジオPAFによるオールディーかつセンシブルなサウンドをコンテンポラリーロックをめざすスティープ・ルカサー・フリークに捧げます。



1959 MODEL
LS100VVF ¥114,000
GUITAR ¥100,000
VINTAGE HARD CASE ¥14,000

ヴィンテージモデルのハイコストパフォーマンスモデルとして新登場した期待のLS。鮮やかなクロスグレインが華麗なるステージングをサポートします。デイマジオPAFをパーフェクトなハードウエアにマウント。オールディーなサウンドとともにレモンドロップしたヴィンテージフィニッシュが魅力です。ジミー・ペイジフリーク必携のスーパーギター。(LS100Vはタイガーストライプを基本としたスペシャルモデル。そのためラミネイトピーストップはカーリーメイプルの他、バーチ、サテンシカモア等のマテリアルも使用することができます。あらかじめご了承ください。)



NEW PRODUCT

NEW PRODUCT

Old&New

STANDARD MODEL

多くのプロミュージシャンに愛用され、絶大な信頼を獲得しているトラディショナルスタンダード。トーカイLSスタンダードシリーズでは、このスタンダードの黄金時代の中核をなす1956、1957、1958年モデルを完璧なまでに再現しています。鮮やかなマットゴールドトップにシングルコイルタイプピックアップをマウントし、チューン・オーバー・マチックとともに完成度を高めたスタンダードの'56モデル。革命的なPAFハムバッカーをマウントした記念すべき'57モデル。そしてそれまでのマットゴールドのみであったフィニッシュに歴史的ともいえるサンバーストを加えギターキングの名を確立させた'58モデル。この3モデルはオリジナルをそのままに再現したパーフェクトレプリカモデルです。メイプル&マホガニー完全ソリッドによるピューティフルなアーチドップ、マホガニー単板パック。そしてブリッジ&テールピースは弦振動を確実にホールドし微妙な響きまでボディに伝えてくれるダイレクトスタッド方式。またシングルコイルおよびハムバッキングサウンドによるロングサスティン、ドライブ感あふれるウォーム&メローなディストーションは、まさに、トラディショナルスタンダードの味わい。エレクトリックギターの真髄ともいえるハイグレードギターのアビアランス。



1958 MODEL
LS80-OS ¥94000
GUITAR ¥80000
VINTAGE HARD CASE ¥14000

LSシリーズを代表するプロフェッショナルモデル、LS80。スクエアウインドウにいたるまでPAFピックアップを完全に再現した新開発ピックアップ—LS VINTAGEをパーフェクトなハードウエアにマウント。オールディーなサウンドとともに味わい深いオールドチューリサンバーストのフィニッシュが魅力です。デリケートなクラフトワークが随所に光り、スペシャルスペックのオリジナルバーチが'58スタンダードのフィーリングを見事に再現しています。プロギタリストのユースに応える永遠の名作。



1957 RARE MODEL
LS100S OR ¥114000
GUITAR ¥100000
VINTAGE HARD CASE ¥14000

ギターフリークには、ジョー・ウォルシュのトレードマークとしてすでにおなじみのオールドレッド・スペシャルモデル。1957年から1958年にかけてわずかに製作されたこのマホガニーー1ピースボディのスタンダードモデルをオリジナルのマテリアルそのままに再現したLS100S。メイプルトップでは得られない粘るようなサスティン、絶妙のトーンニュアンスをクリエイトしています。ザザンロック、ブルースロック、そしてハードにその威力を發揮。本邦初登場—羨望のマホガニースタンダード。

NEW PRODUCT

1956 MODEL
LS70 GT ¥84000
GUITAR ¥70000
VINTAGE HARD CASE ¥14000

シングルコイルP.U.をマウントした'56スタンダードモデルLS70がギターフリークの熱望に応えて遂に登場しました。ハムバッカーサウンドとは一味違ったしならうなサスティン、シャープなオールドサウンドが特長です。マットゴールドトップの輝くようなカラーリングはライブステージで抜群の存在感。このモデルなくてスタンダードの歴史は語れません。そして[One in Kind]の象徴といふべきレアーモデル LS75AGも緊急発売。オールゴールドのカラーリングがヴィンテージワールドの深奥を極めました。



LS75 AG

1958 MODEL
LS60 BS ¥60000

ハイコストパフォーマンスを誇るミドルクラスのギターキング L S60。メイプル2ピーストップ、マホガニーネック、完全ソリッドボディは他では望むことができないハイグレード仕様です。ギタリストの立場になって設計されたトータルなフレイヤビリティ、バランス感はハイクラスプレイヤーのユースに応えます。パワフルかつセンシブルなサウンドを生みだす新開発ピックアップ LS VINTAGE MkII、ゼブラポピング・スクエアウンドウも大きな魅力となっています。

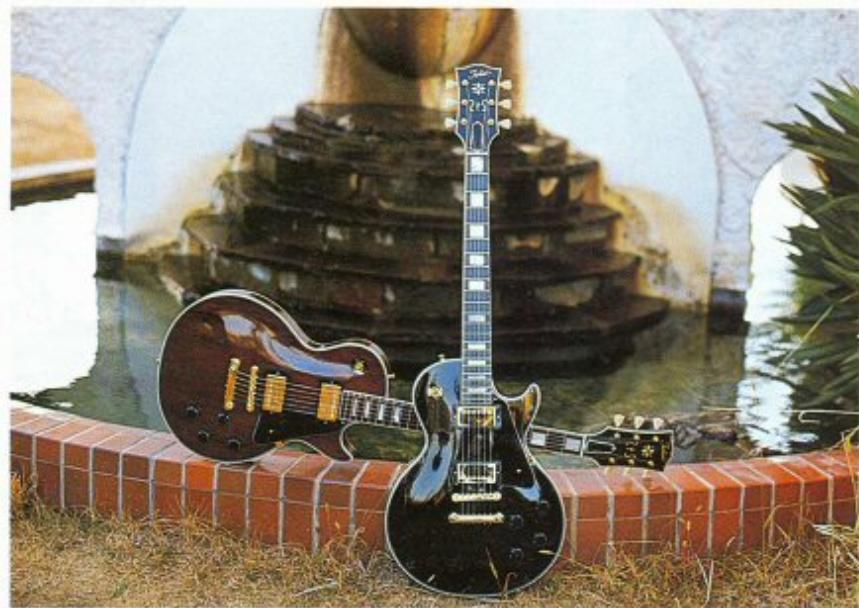


1958 MODEL
LS50-BB ¥50000

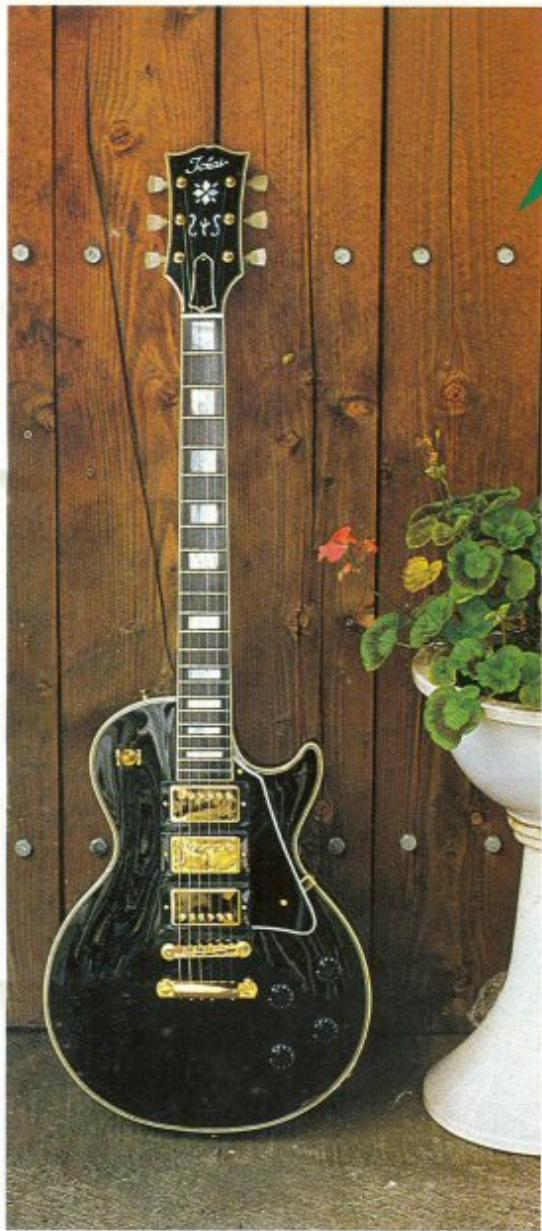
ハードロックからクロスオーバーまで縦横無尽の活躍をするLS50.'58スタンダードの完成された美しいフォルムをブラックのカラーリングにつつみこんだ個性派ギタリスト待望のモデルです。サウンドは新開発ピックアップ LS DYNAMIC-IIによりパワフルかつメロー。オールマイティな表現力、オールドフィーリングは本格派ギターにふさわしい。

LC LOVE ROCK CUSTOM SERIES

1954年。スタンダードモデルをベースにシリーズ最高級モデルとして発表されたカスタムモデル——完全マホガニー1ピースボディ、カスタムセルバインディング、エボニーフィンガーボード、さらにロックインレイ、ゴールドパーツが使用されたゴージャスな仕様。洗練されたメローアンダージャージーなサウンドはブラックビューティーフレットレスワンダーのニックネームにふさわしく、圧倒的な人気とともに多くのプロギタリストに愛用されています。トーカイLCシリーズは、この'54オリジナルボディにPAFハムバッカーをマウントした1957年モデルを見事に再現しています。オリジナルのマテリアルそのままのボディ構造、クルーソン社ベグ、マホガニー1ピースネックのコネクションから生まれるアーシーでストレイトなサウンドはLCシリーズならではの味わい。ゴールドパーツ、オールドスペシャルパーツ等、ギターキングと呼ぶにふさわしいパフォーマンスはプロギタリストのみならず、ヴィンテージギターマニアのユースに應えます。



LC60-WR/LC100-BB



1957 REFINE MODEL
LC110-BB ¥124,000
GUITAR ¥100,000
VINTAGE HARD CASE ¥14,000

'57オリジナルモデルをベースに再現したブラックビューティー、LC110。新開発LC VINTAGE・3ピックアップによるサウンドは変幻自在、多彩なサウンドバリエーションが魅力です。ウォームなディストーションサウンド、フェイズサウンドはリードプレイにはもちろんサイドワークにも威力を發揮。ピーター・フランプトン・フリークのみならず個性派ギタリストにおくるカスタムモデルの究極。



1957 REFINE MODEL
LC100-WR ¥114,000
GUITAR ¥100,000
VINTAGE HARD CASE ¥14,000

ワインレッドのカラーリングが鮮やかに映えるマホガニー1ピースボディ。ゴージャスなムードが漂うセルバインディング&ゴールドパーツ。しなやかにのびるサステイン、ブライトかつクリアなカスタムギュンドはジャズからロックまで、個性的なトーナルカラーを放ちます。ゴールドピックアップカバーにつつまれたスクエアウインドウのダブルブラックボピングもみのがせません。隠れたベストセラー、カスタムモデル党絶賛のプロフェッショナルギター。



1957 REFINE MODEL
LC60-BB ¥60,000

トーカイならではのクラフトワークが息づく完璧な仕上がり、機能に重しプレイアビリティを極めたLC60。ワインレッドはファクトリー・オリジナルのオプションカラー。マホガニートップがからむ「ナメ」あるサステインはギターフリークのハートをとらえてしまう。セッションワーク、ライヴステージ等、高度なパフォーマンスを求める個性派ギタリスト待望のモデル。

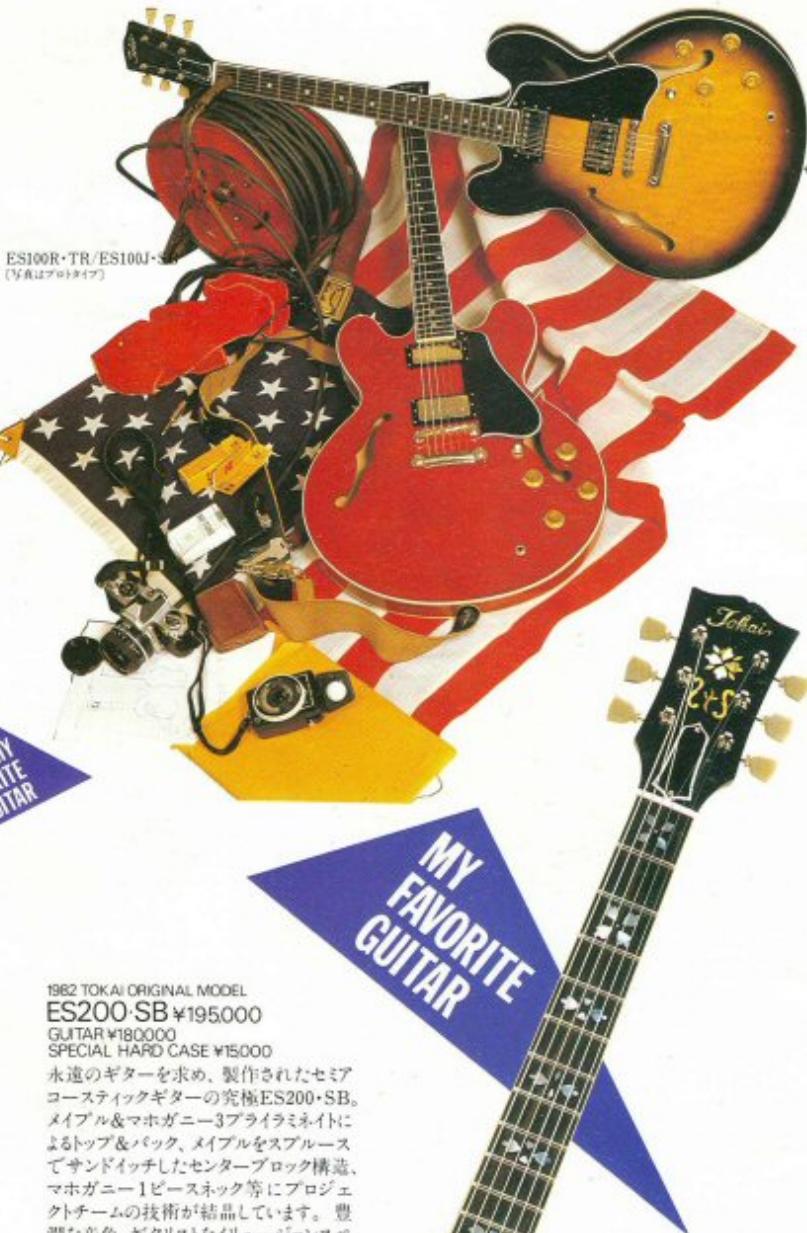
ES ELECTRIC SPANISH SERIES

セミアコースティックギター界に新局面をひらき、一躍センセーショナルなサウンド革命を巻き起こしたESシリーズ。今までのあらゆるタイプのセミアコースティックギターとは一線を画す、まったく新しいサウンドコンセプトをもった2モデル——エレクトリックスパニッシュロック、エレクトリックスパニッシュジャズの登場です。ロックにはロックのためのピックアップ、ジャズにはジャズのためのピックアップをマウントして、それぞれの個性をはっきりと主張しています。さらにNEWアイテムとしてESシリーズの最高峰、ES200も登場。セミアコースティックギターのアイデンティティを確立しました。



1982 TOKAI ORIGINAL MODEL
ES200-VF ¥195,000
GUITAR ¥180,000
SPECIAL HARD CASE ¥15,000

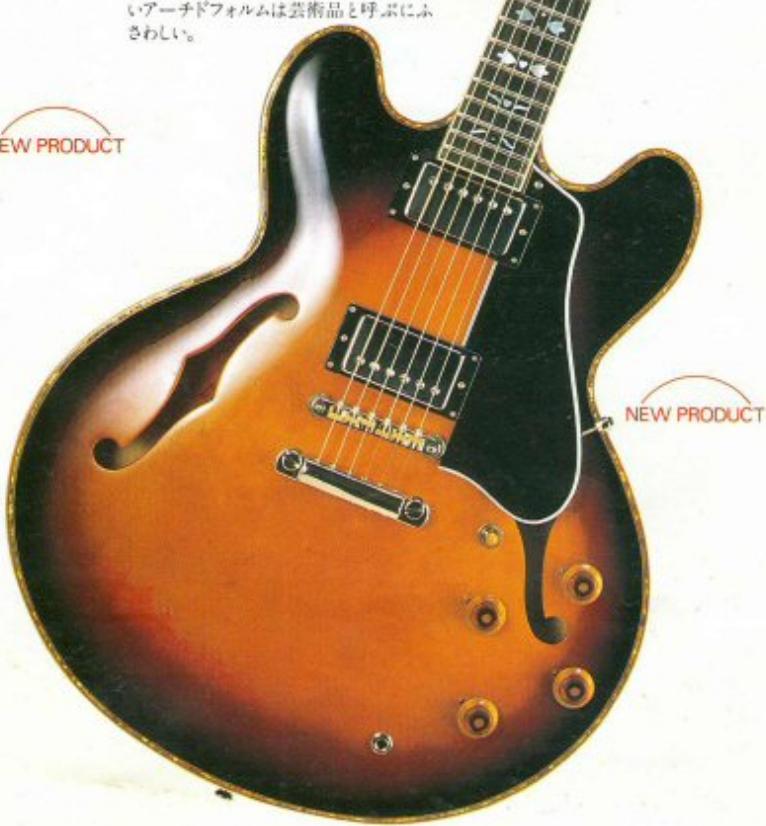
至高のギターを求めるMY FAVORITE GUITAR SERIESとしてプロダクトされたES200-VF。厳選されたメイプルトップ&バック、センターブロック、エボニー・フィンガーボード、そしてアバロンノーパールも鮮やかなアラベスクバイオインディング仕様、ハーツ&フラワーインレイ等、ゴージャスかつハイグレードなパフォーマンスは世界の最高峰。絶妙のサウンドクオリティ、変幻自在なトナルカラーはニューサウンドヴァイブーションの到来を予感させます。(写真はプロトタイプ)



1982 TOKAI ORIGINAL MODEL
ES200-SB ¥195,000
GUITAR ¥180,000
SPECIAL HARD CASE ¥15,000

永遠のギターを求め、製作されたセミアコースティックギターの究極ES200-SB。メイプル&マホガニー3ブライラミネイトによるトップ&バック、メイプルをスブルースでサンドイッチしたセンターブロック構造、マホガニー1ピースネック等にプロジェクトチームの技術が結晶しています。豊潤な音色、ギタリストをイリュージョンスペースへいざなうサウンドパフォーマンス。さらにカシュー・フィニッシュによる味わい深いアーチドフォルムは芸術品と呼ぶにふさわしい。

NEW PRODUCT



NEW PRODUCT

MY
SUPER
GOODS

1960 REFINE MODEL
ES150J-SB ¥165,000
GUITAR ¥150,000
SPECIAL HARD CASE ¥15,000
プロフェッショナルなモデルだけがもつ風格と味わい。クラフトマン入魂のフィニッシュとジャズを極めた絶妙のサウンドクオリティはES150Jならではのもの。凝縮された深い音楽性とジャズスピリットの融合はESシリーズの最高傑作にふさわしく、プログリストの感性を掲げます。新しい時代を予感させるグレートギター。



エレクトリックスピニッシュジャズはセミアコースティックギタープレイヤーのなかでも特にジャズ志向の強いミュージシャン、生粋のジャズギタリストに捧げるギターです。オリジナル'58-'64モデルを基本マテリアルとしたセミホロウボディに、ジャジーでアコースティカルなサウンドをクリエイトする新聞発ピックアップ——ESジャズ・スタンダード、ESジャズ・スペシャルの2タイプをマウントして衝撃の登場。ジャズスピリットあふれる表現力はまさに円熟の極み。そしてオリジナルそのままに再現したボディ構造、スマールヘッドストック、ドットポジション、スペシャルカラーフィニッシュはヒューマンモデルの傑作にふさわしくオールディーなフレーリングをもたらしています。

JAZZ & ROCK

エレクトリックスピニッシュロックはセミアコースティックギタープレイヤーのなかでも特にロック志向の強いミュージシャンのためのギターです。オールド335を基本マテリアルとしたセミホロウボディにロックスピリットあふれる新聞発ピックアップ——ESロック、そしてリプレイスメントピックアップの王者、ディマジオPAFをマウントして待望の登場。シャープかつブライト、ブルージーかつタイトなサウンドをソースして個性をはっきりと主張しています。またオリジナルをパーカートに再現したハードウェア、ネック&ボディ構造は、まさにセミアコースティックギターのエッセンスともいいくべき仕上がりをみせています。ラリー・カーラトン、ジェイ・グレイデン、ロブン・フォードを超えて新しいミュージックシーンを予感させる衝撃のモデル。



1960 REFINE MODEL
ES150R-SB ¥165,000
GUITAR ¥150,000
SPECIAL HARD CASE ¥15,000
完成された美しいアーチドップのセミホロウボディに表現力豊たかなディマジオPAF、カバードタイプをマウントし、プログレッシブでハードなプレイを可能にしたセミアコースティックギターの逸品。カシュー仕上げによる味わい深いオールドサンバースト。センシティブなプロアーティストにおくる衝撃のモデル。



1960 REFINE MODEL
ES100R-N ¥115,000
GUITAR ¥100,000
SPECIAL HARD CASE ¥15,000
タイト&シャープなソリッドサウンドからメロー&ソフトなシンアコースティックサウンドまで絶妙のサウンドクオリティを誇るES100R。ダイレクト・スタッドのストップ・テールピース方式によるロングサスティンが驚異です。ロックスピリットを満載してライヴステージを駆けめぐるハイコストパフォーマンスモデル。



1960 REFINE MODEL
ES100R-TR ¥115,000
GUITAR ¥100,000
SPECIAL HARD CASE ¥15,000
多彩なサウンドキャラクターを誇る新聞発ピックアップ——ESロック。このホットなピックアップを完璧なハードウェアでマウント。エレクトリックスピニッシュならではの強烈でインパクトのあるサウンドをソース。スタイルオワーキングアクトに縱横無尽の活躍をするプログリスト熱望の1本。

AMERICAN RANDOM



ジョー・ウォルシュ
武道館一公演をニカコンサート

アーリカンロックシーンのヒーロー、ジョー・ウォルシュが日本武道館でラモデルのトーナメントも記憶に新しい。そこでその後なんと、ジョー・ウォルシュのステーショーネガーラーの最新情報を入手し、本場うなことのサンタバーラのコンサートでも、ギターと一緒に演奏しようと使用。アーリカンギャル、ロックギブズなどオーディエンスにそれはヤンヤ、ヤンヤ! ウォルシュの大かきを受けた。その後は、ギターと一緒に演奏したこと、それはヤンヤ、ヤンヤ! ウォルシュのオリジナルモデルをトーカーで検討中だったが、あのイーグルスのドン・フルダーラフ、トーカーによって、一緒にシングネイチャーモデル(署名入りモデル)を依頼した。いざとなれば、彼は、夢にまでみた「ホーテルガーフィッシュの日本公演を心を寄せ、再び、お気に入りのST100-BL、LS100S-ORそしてTE120-N、ST200V、VF、成るべく、お気に入りのST100-BL、LS100S-ORそしてTE120-N、ST80-FORだ。



1
ジョー・ウォルシュ



2
イアン・ハンター
ニューヨークでキャナル・エンドースメンのスティーヴ・モーリスのナッシュビルを拠点

イアン・ハンターといえど超変態のギターやH型のギターを使用し「ホーリー・ザ・フープル」のリードボーカリストとして有名であったが、ニューヨークのオフィスを離れ、現在はニューヨークで活動中、となると伝えてからおきないトーカーモニター班。しっかりとニューヨークのオフィスを急襲。オリジナルエクスポートモデルのなかから、彼がセレクトしたのが写真のモデル。その上、やはり同じ超変態ギターのオーダー。驚かされ、そのままセレクトしたH型ダブルネックギターであります。近々、デザインをきたらH型ダブルネックギターがかかる。そこで、ステージでのドギモを抜くサウンドがかかる。TOSHIBA・WWS8141のアルバムにおさめられている。ミック・ロンソン、エレン・フォーリー、ミック・ジョンソン、トッパー・ヒードン等の豪華な顔ぶれをみても、いかにも凄いアルバムか想像できるというものだ。必聴の価値充分!

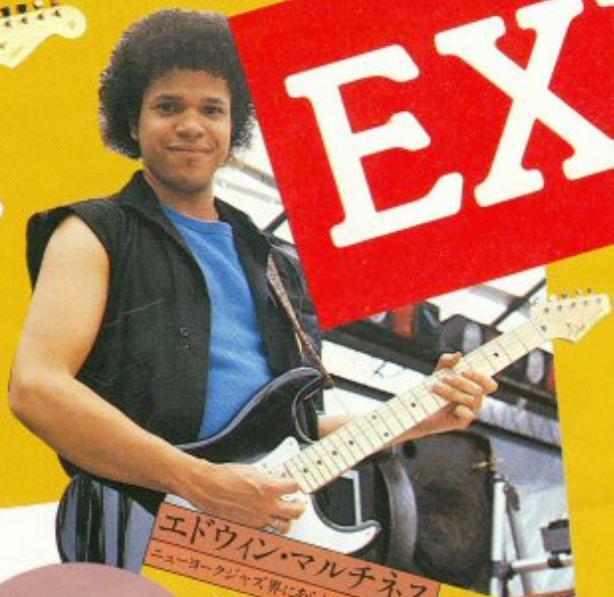


3
ミック・ロンソン
久々の登場です。アリティッシュ・ロック界の雄。



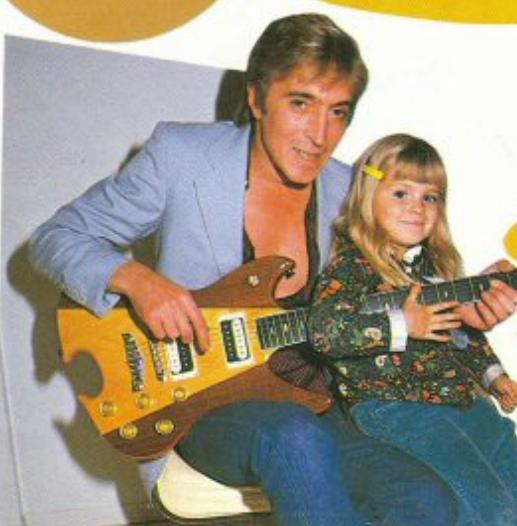
イアン・ハンターといえば、当然ミック・ロンソンの登場だ。デヴィッド・ボウイのバックギタリスト兼アレンジャーとして活躍。「モット・ザ・フープル」でイアン・ハンターとともにアリティッシュ・ロック界の一翼をなったが、イアンと共に脱退。最近では76年、エディ・ティランの「ローリング・サンダー・レヴュー」に参加して話題となった。現在はやはり、ニューヨークで活躍中、トーカーTX-130をめざと見つけて離さない。「やっぱり、この人、ギターのほんとうの良さがわかるプロフェッショナルなんだなあー」とこのギターのトライアングルスルーホックかいたく独創的で秀めており、こちらもささか、こぞぎのいかがり。もちろんサウンドがいちばん気に入っていることはいうまでもないか……。ますますがんばってほしいオリジナリギターをつくねね。

EXP



4
エドワイン・マルチネス
ニューヨークジャズ界に躍進された期待の新星

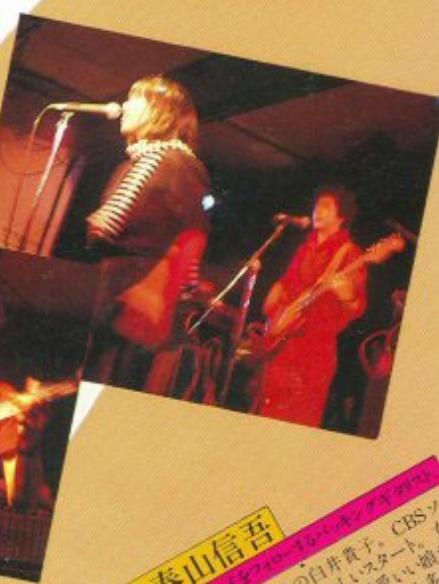
81年ライブ・アンダーザ・スカイのクラーク、デューク、プロジェクトのギタリストとして初来日したエドワイン・マルチネス、天オーベンスト、スタンリー・クラークが必ずから選んだだけあって、そのテクニックは高い一語。その上、ボーカリストとして大きな期待の新星だ。彼はオールドをかなり所有しており、自分の愛器'54年モデル、「58年モデル」と比較してもトーカーのST80-GSとST50-BBはバーフェンション・ストーンをさかせてくれた。本人によるとローリング・ストーンズ、あのローリング・ストーンズです。——のツアーにも参加するという話もあるらしい。いまや世界のTOKAIとしてワールドステージをサポートする時代がきたようだ。



国内ミュージシャン情報 情報

サクセスストーリーをささえる影の主役たち。

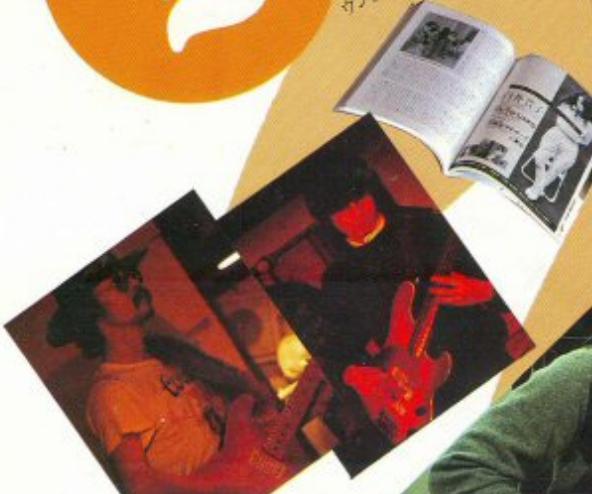
1



太刀川神一&春山信吾

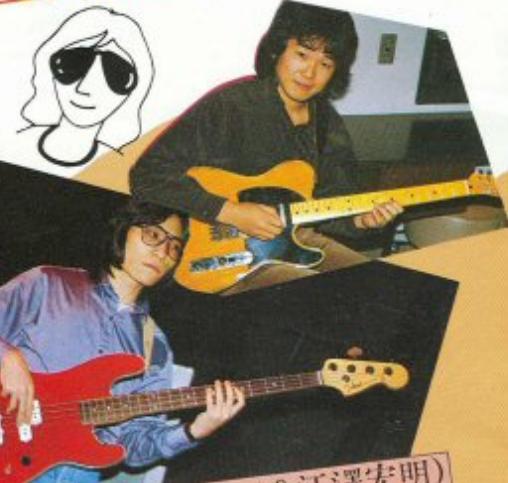
脚キンの山下久美子のあと脚キン、足キューの白井貴子。CBSソニーのSDオーディション第1号のアーティストとラ辯やかしてスタート。女性のシンガーソングライターも多くなっている今、やはり可愛らしさがいい。にキマッタ。カワコノブリコだけのシンガーってのも多くて、やだが、この白井貴子、常に以外な振舞のメロディーをかいたり、アブテンポからバラードまで幅広い才能をもつてて、最近にしてはめずらしいタイプのソングライターだ。F-AIRSTAFFルーム「Do For Living」のスリムでキュートなボーカルをリリース。本格的なステージ活動になつた。その後、Y-MANの「Loving You」をサポートするギタリスト&ベーシストとして愛のせいで、自分のサウンドスタイルを追求し続けるギタリスト太刀川神一。VS100・CS, ST80-LBRのトーカイギターを駆使して見事なライブパフォーマンスを演出。翌年20才のベーシスト、春山信吾はVSB-80-VFRで若きにあわす洋楽タイクスムをキープ。82年は注目したい。

2



PAPA(横山純也&笠原敏幸)

脚キンの学園祭の女王、山下久美子のミュージックガードマン。ノーブラ、胸キュン、いつもハイン気分でがんばる山下久美子。「雨の日は家にいて」もただ今絶好調。学園祭あらしの女王ひまやポップスの女王になろうとしている。ステージでのおり方なんぞ、いやお見事お見事! て、後にしたがえしギタリスト&ベーシストがこれまたトーカイを使用。なぜかバッキシングミュージシャンやコーディングミュージシャンにトーカイも好かれていますと、実感するしたい。久美子のバックバンド「バックス」もトーカイ愛用ミュージシャン。ギターの横山純也はES100-SBでプレイ、たが今彼自身のみの特注カラーギターをトーカイにおねだり中。ベースの笠原君はVSB60・CSRを南野。このVSBシリーズはスタジオミュージシャンに大人気で特にVSB80のミクスサウンドがグレイトだそう。笠原君の目つきを見ているとそのベースを要求しているみたい? 「まう久美子、テレビやステージで「バックス」のサウンドとともにまたみんなでのりまうぜ。82年は久美子で総立ちだ??」。



ザ・フューズ(町支寛二&江澤宏明)

浜田省吾をささえる2人のサムライ
80年代、久々に登場したヒーロー、浜田省吾。吉田拓郎のバッキングバンド「愛奴」を経てソロシンガーとしてデビュー、着実に人気と実力をつけてきた。とぎざまされたストレートな詩を独特な浜田唱法にのせ青春の光と影を表現するロックンローラー。ビッグチャンピオンにむかってぼく進中! / その波を影でしつかりささえるのがリードギターを弾く町支寛二、ベースギターの江澤宏明だ。メロディアスかつリカルなリードギター、そしてコーラスアレンジを担当する町支は浜田がソロになった時からの長いつき合い。一方、江澤宏明は庄野真代、甲斐バンドを経て実力派ベースとして知られた男。タイトでプログレッシブなベースサウンドは浜田省吾にとってかかせない存在となっている。町支寛二是TE120-N、江澤宏明はJE60-MRR、そしてVSB80-WRのJBネックをビルトインしたカスタムベースをそれぞれ使用。今後の浜田省吾の活躍と彼らのサウンドに注目して欲しい。

4

彼等に会つたら
YO-RO-

3



ザ・エキゾチックス(柴山和彦&安田尚哉)

スーパースター沢田研二を華麗なるツインギターでサポートするギタリスト
沢田研二といえばスーパースター。彼ほど常にロックしているシンガーもこの日本にあって少ないだろう。いわすとしたダイカースからはや10年余日本の音楽シーンを一人でささえてきたこの男にこそ眞のキング。オブ・スーパー・スターの称号を拂けたい。最近の話題作、ロンドンレコードコーディングによる「STRIPPER」では彼の魅力を充分に満喫できる。男と女の世界を絶した華麗。スーパー・スター・沢田研二のみが成し得る世界を楽しんでいる。テレビやステージで目にしたギター・フリークも多いと思うが「エキゾチックバンド」であるザ・エキゾチックスのギタリスト2人がフレイしているのがご存知ライブ・ギターキングと呼ばれるST80・MR、TE70・WR、IPPERの抒情で表現、エキゾチックなそのステージはあはでもやしく、硬質の抒情で表現、エキゾチックなそのステージはあはでもやしく、華麗。スーパー・スター・沢田研二のみが成し得る世界を楽しんでいる。テレビやステージで目にしたギター・フリークも多いと思うが「エキゾチックバンド」であるザ・エキゾチックスのギタリスト柴山和彦はST80・MR、ST80-GSを、安田尚哉はTE70・WR、LS120V・CSをそれぞれ使用。沢田研二に負けず劣らず華麗にきめている。

独自のミュージック路線をひた走る 個性派ギタリストたち。

5

白井良明(ムーンライダース、etc.)
白井良明からA・ブリューカ・ギター・フォーマーの熱き想い

提点はムーンライダースのリードギタリストであるが数多く
のスタジオワーク、セッションワークにて知る人ぞ知る超変
態テクニックのギタリスト。おそらく一度は必ず彼のサ
ウンドを知らぬ間に耳にしているはずだ。それほど彼
の他のミュージシャンへのアルバム参加が多い。本
人によるとこななくギターによる世界平和を意識し自
らを鍛えているだけに超絶奏法の開発意欲はおそ
るべきものがある。トーキングヘッズ日本公演の際、
スターST 80-MRRをモニターとして渡しに渡した時の
ところびとうはこのペんをもってしても語れない。その
他にトーカイオリジナルZFPゼブラモデル、TE70-YS
R等、トーカイギター群にかこまれて日夜前人未踏の超
絶テクニックを研究している。



小川銀次

超絶テクニックを駆使して日本のサウンドシーンをかえさせているクロスウイングのギタリスト
クロスウイングはRCサクセションや新生クロスウイング、そしてザウ
タダ君ではない。その本筋の曲としては想像もできないテクニック、そしてザウ
ントRCではチャオとの抜群のコンビネーションワークも光ったが新生
クロスウイングを駆使した後の銀次は水を得た魚の如き。のびのびと
あらゆる奏法、テクニックを駆使してニューアルバムの制作には、ハ
ーモニカ、ギターとしても大きいかわることばかり。ミュージックマガジンのパン
チャウンドシーンも大きいかわることばかり。82年はクロスウイングで大いにア
ンサラギーとしても有名であるが83年はトーカイVS100のパン
チャウンドシーンを駆使して、その後はトーカイフルトショーハードギターでギ
ターとして使用している。本カタログにサウンドクリニックもあるのでし
カタログにてスーパースターの音創りを研究してほしい。

SHI-KU
と

6



久保田真琴
サンセットのリーダー、プロデューサーとしてかねばなるアメリカンラックの草分け的存在

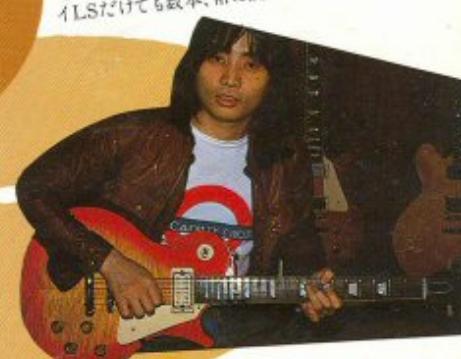
トーカイと久保田真琴のつきあいは長い。今だにトーカイTEシリ
ーズ第1号を大事に使ってくれている。現在は夫婦の組グラ
マー魅惑的美女サザエーをボーカル、ギター、ケン
チをリードギターとしてサーセフを結成。アーティストとして活
躍している。乾いた、それでいてフレートなアーティ
ストが大好きという理由からライインギターへやはりT
Eモデルアーバンパーカーのセルハイインチを購入。
大事に使っている。ギターを一つつけるのは珍らしさ、やさし
さが、自分に向かわれる、ギターを一つつけるのがロックシンギ
ーに似たうれしいのだ。地味なからくり日本とのロックシンギ
ーが、本当にうれしい。82年はどんな音楽でわれわれたのしませんでけ

7

日高富明

ギタリストとしてばかりでないオールギター評論家としても有名なトニー
トーカイのエレクトリックギターづくりに多大なる貢献をし
てくれたミュージシャン。オールドギターコレクター評
論家として幅広く活躍。最近ではまた「ママドゥー」
も結成。久しぶりの音楽活動に情熱をもやしている。彼のユニークなギターといえばスタンダード
モデル、その情熱にはみなみみならぬもの
ある。オリジナルばかりでなくコピーモデルにも
非常に造詣が深く、彼の厳しい目が進んだギ
ターはトーカイLS200V・VF。この他にもトーカ
イLSだけでも数本、常に使いわけている。

8



OTHERS

トーカイギターにまつわる話アレコレ

①おしまれつつ解放したツイスト。世良氏も、作本氏も大のトーカイファンで特に世良氏は
オリジナルスタンダードをもっているだけにLS200V・VFにかける情熱はすごかった。また作本氏もソリスト後期加入ではあったがVS60・CS、LS200V・OSで後半のステージ、T
V等でかんばってくれた。

②なんとあのポンチのオサムさんまでもがどこでどうとりちがえたか、バックバンドの鈴木君のギター、すなわちトーカイオリジナルモデルを弾きまくって、テレビに出たりしたものだから、世の中おもしろいと、当然、日本では発売されていないギターだっただけに問い合わせの電話までできてしまった。

③そういうクロスウイングの小林さん、写真が間にあわなかつたために大きくとりあげられなくてメンゴ。次回はパッチリ愛器のVSB80とともにのせますのでゆるされて――。

④最後を飾るにふさわしいのはまさしく日本の生んだロックンロールギターの代表、チャ
ーボ選手。TE70・WRでいつもアンコール曲「雨あがむ夜空」でのプレイは心にします。RCサクセション、イコール日本のローリングストーンズ、仲井戸麗市(チャボ)イコ
ール、キース・リチャードという図式までなりたってしまった今、来年はカスタムモデルをチャボのためにつくってもらいます。よろしく!

Welcome

ようこそ！日本が世界に誇るオールドレプリカギターショーの始まりです。ごらんのとおりヨダレもののオールドギターがずらり、と思ったらこれはれっきとしたレプリカモデル。ブランドネームさえかわったら間違いない「One of a Kind」のオールドギターキングたちだ。日本のギターフリークたちは幸せ者だね。こんなすばらしいヒストリカルモデルたちが時を超えてよみがえってくるのだから。OH! レプリカギターライティー、このすばらしきオールドレプリカギターキングたちに脱帽。まずはとくとごらんあれ。

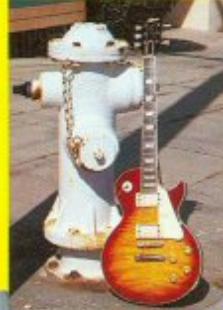
TOKAI OLD GUITAR

① 1959 MODEL



① ギャオ！ 目にも鮮やかトラモクスタンダードモデル。'59年モデルをバーフェクトレプリカしたLS200V。左はご存知サンバーストスタンダードモデル、そして右がレモンドロップしたヴィンテージフィニッシュスタンダード。経時変化でオールドはこのように退色していく。元の色がチェリー・サンバーストだって信じられるか？ ここまでコピーしているからトーカイはすばらしいとコマーシャルしておこう。

② 1960 MODEL



③ アメリカはニューヨークの消火栓とブラウンサンバーストの'60スタンダードモデル。このモデルは現在、ハンブルハイのスティーヴ・マリオットが使用中。これは彼に渡す前に撮った記念すべき写真。

④ 1956/1957 MODEL



② これぞスタンダードの歴史順に並べたヒストリカル3モデル。左が'56年シングルコイルスタンダードモデル、中央が特にめずらしいマホガニーボディ(トップ&バックがマホガニー1ピース)の'57年のレアーモデル、右がスタンダードモデルの完成度を高めたパフハムバッカーマウントの記念すべき'57アーリースタンダードモデル。特に左のモデルに注目。トップ、サイド、バックまでオールゴールドというレアーモデル。このモデルはトーカイよりLS75-AGとして発売されている。オールドギターマニア諸君！ エグイだろう。

オールドレプリカギターの魅力をさぐる

(アーチトップ編)

① これぞサンバーストスタンダードモデルの代表。目のさめるようなチェリーサンバースト'59モデル。トラモクの出合が心を揃らすホエー！

② これだけトラモクの併れを見ると誰が何といったって欲しくなる。だってほんとに欲しい色ばかげない色もそろっているんだぜ、ああボク、欲しくなりそう！ 買ってしまいそう、セセになりそう。

③ 1959/1959/1959 MODEL

④ 思わずイーグルスのジャケットを思いだしてしまう。トーカイレッドが鮮やかなエレクトリックスペニッシュ'60年リファインモデル。

⑤ 1960 REFINE MODEL

⑥ 1957 REFINE MODEL

⑦ これが「オリジナル'57カスタムモデル。3ピックアップが何たって魅力だね。ハーツ&フラワーのヘッドインレイはトーカイオリジナルのLC110。

⑧ 1960 REFINE MODEL

⑨ オールドサンバーストが沈を放ち、思わず GOOD TIME JAZZ SOUNDを奏でなくなる。ドットボジ、ストップテールピース、ラージピックガードがオールドの特長だ。

⑩ ジャズフレーバーあふれるセミアコースティックギターの代表的モデルがこれ。トーカイ風プロジェクトチーム仕立てのジャズタイプのピックアップをマウントした傑作モデル。

⑪ 1960 REFINE MODEL

14

SHOW

① 伸びやかな黒&ホワイト。SSモデルはなぜかウエストコーストに似合ってしまうから不思議だ。しかしサウンドはヘヴィメタルからコンテンポラリーまでソツがない。

② 1958/1960/1964 MODEL



③ 60年代は実に色々なカラーが存在した年。トーカイもスペシャルカラーシリーズを販売。左から'58-CR、'60-GM、'64-SOの3モデル。スペシャルカラーシリーズについては別ページを参照。

④ 1948 BENDER MODEL



⑤ これぞスーパー・メカニックテリー。E&Bのダブルベンダー・モデル。もちろん国産ではトーカイのみ。

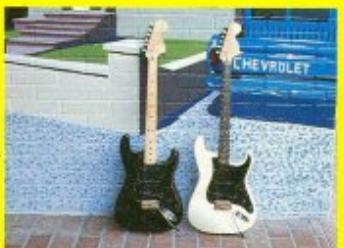
⑥ 1958 MODEL



⑦ 味わい深いゴールデン・サンバーストにオールド・チャンプタイプのアンプとくれば、もうヴィンテージ心100%！これはワナだ。こんなにも欲しくなるものをつくるなんて——ST60-GS & TA35-OCのゴールデンコンビ。

⑧ 1977 REFINE MODEL

⑨ トライデュアルモデルのヴィンテージ&オールディーモデルの勢ぞろい。アメリカングラフィティを地でいる'54モデルと'60モデルに思わず生ツバゴクリ。アメリカ人のアーティストが来日のたびにこのモデルをわざわざもんとわかる。

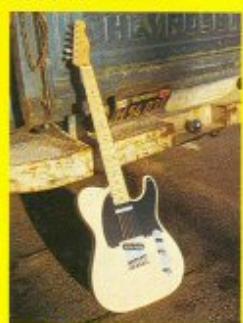


⑩ 1954/1960 MODEL



⑪ ついに登場したフェイバリットギター。コーズウッドテリーTE200を中心にはさんで'48ブロードキャスター・モデル、トーカイオリジナルモデル(アラベスク)の迫力がすごい。

⑫ 夕日をうけて輝くブロードテリー'58モデル。アメリカでギターを撮ると心も耳もアメリカン！



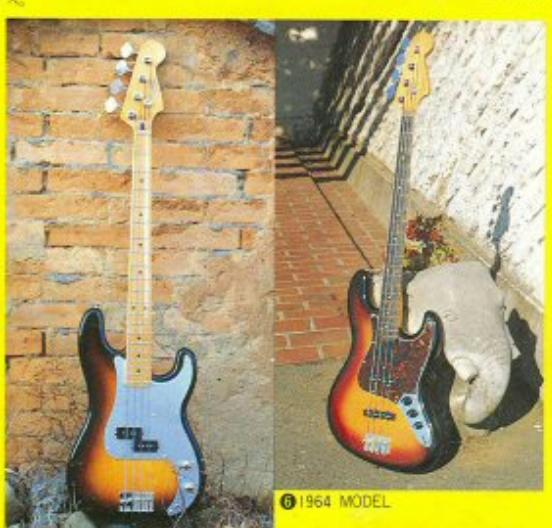
⑬ 1958 MODEL

⑭ ヘッドスックもボディと同じ色にカラーリングされた'64 JBモデル。個性的で非常にめずらしいモデルとして現在、人気急上昇。

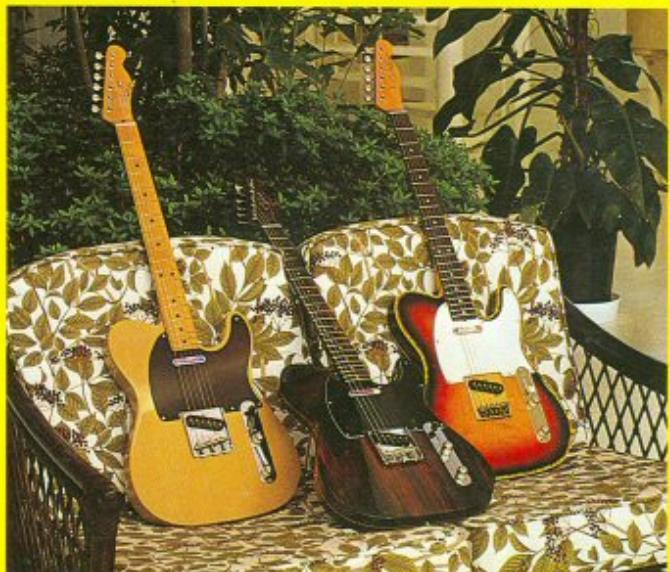


⑮ 1964 MODEL

⑯ '57 PBモデル。さっそく登場、ハードロックメイプル1ピースネックにスモールペグ、アルミバッフルが魅力の世界初のスーパー・ベース。



⑰ 1957 MODEL



⑱ 1948/1969 TOKAI ORIGINAL MODEL

オールドレプリカギターの魅力をさぐる (フラットトップ編)

⑲ 1977 MODEL



⑳ メタリックレッドも鮮やかな'77 PBモデル。この人間工学を考えたスタイリング、25年を経た今でも充分斬新だよね。



㉑ 1960 MODEL

㉒ スペインの窓辺で情熱的なサウンドをくりだす'60 JBフレットレスモデル。枯るようなオールドサウンドが嬉しい。



㉓ ついに出た集大成！いまや人気最高の'64 JBモデル3トーンサンバースト、ナローネック&ドットポジ。手でみると思わずモノホンに見えてしまう迫力。



㉔ 1960 MODEL

シティは、ニュースにあふれてる。



モトコンボ

TYPE-II アルミホイールはオプションです。

CITY

ライヴ・ピークル
ドライブイン
誕生。

シティは、ニュースにあふれています。毎日毎日
ドラマがいっぱい用意されています。これからは
もっと自分のネットワークを広げ、からだごと、
ライヴに生きる時代です。そんな新しい発想から
ホンダは、これからシティライフのベースと
なる未来のピークル「シティ」を誕生させました。



■シティは、無鉛ガソリン車で世界初の圧縮比
10を実現した1.28新エンジン「コンバックス」です。
■シティは、国産小型車でトップランクの低燃費。

10モード燃料消費率19.0km/ltです。(税込価格、Eタイプ製造販売会社、運転者登録)

■シティは、ハイウェイ走行などでも路面に這うような、安定感ある走り

をもたらす、国産車で初めてのOL(追力係数)「0」のゼロリフトです。

■シティは、「高さ」が「広さ」を生んだノンポの新設計トールボーイです。

■シティは、初めてのドライビングポジション「見下ろし運転感覚」です。

■シティは、FF小型車で軽なみの小回り、最小回転半径4.5mです。

■シティは、クールボケットもついたボケッタリアです。(スクランチ運転免許)

■シティは、4ナンバー→2シーターPFIもあるグッドセレクションです。

■シティは、同時新登場のトライバイク「モトコンボ」を搭載できる設計です。



トライバイクのガレージは
クルマのなかなのです。

シティ 製式E-4A エンジン・製式E-4A CVCC-1.28SP-4気筒DOHC-4バルブ
●車重1,121kg ●10モード燃料消費率19.0km/lt ●車幅1,650mm ●車高1,470mm ●前輪駆動 ●四輪独立懸架 ●

フルナ連転はやめてガソリンを大切に。 ■シートベルトを締めましょう。

HONDA®

気がついてみたら、いつのまにか音楽の中で生きていた。しらずしらずのうちにギターは僕たちのワードローブとして存在していた。すべての若者文化はいまや、音楽と切り離しては考えられない…………。たぶん、これから新しいヤングカルチャーは音楽を核として生まれるに違いない。たった一本のギターが世界を変えることだってあるのだ。もしかしたら、もう一人のキミは眠っているのかもしれない。別の新しい自分を見つけるため、人生をリズミックに生きるために、革命的なスーパー・グッズに触れて、自己革新を企てよう。この特集は僕たちがニューライフスタイルを築くためには、必ず読んでおきたいミュージック・イン・ベーション・ファイルだ。

'80年代のミュージックライフ

スタイルの提案。



SONY



人類は、男と女とウォークマン。
WALKING STEREO with HEADPHONES



ステレオカセットプレーヤー WM-2 ¥32,000

We are Music Sony



「ラブ・ミー・ドウ」、これがカルチャーショックの引金だった。

1962年、それは起こった。リバプールの4人の若者たちのサウンドで世界中が空前絶後のカルチャーショックのバニックにおちいった。ミュージック、ファッショն、ヘアスタイル、思想、そしてアートにまで衝撃的な影響を与え、すべてを変革してしまった。このロックンロールキングたちは20世紀のバッハと呼ばれロックのみならず、幅広い表現力とプログレッシブなサウンドを生みだしミュージックアイデンティティを確立してしまった。このことによりすべてのミュージシャンの地位もまた確立された。彼らの偉大な「創造」に絶対！一度は耳をかたむけて欲しい。



4輪+2輪=5輪時代の先駆車シティ&モトコンボ

INNOVATION 2

行動の多重放送
「ホンダCITY誕生！」

これからは遊びも思考も多角化して行動半径を広げる時代。これ一台あればロックコンサートにもひとつとび／気の合うギャルと友だちになったらシティロードはこいつで走って誰も知らないシークレットロードはモトコンボでGO! GO! GO! ギターとこいつと彼女さえ居れば最高だね。



青発品 ハーカイルゲーティード記念オトル。

INNOVATION 3
ロンドンブーツからスニーカーへ、いつの間にかミュージシャンの足もともかわってしまった。



その昔、ミュージシャンといえば、スリムなジーンズにロンドンブーツがおまりのスタイルだった。特にユニオンジャックのものが最高峰だった。'60年代～'70年代～そして'80年代、ミュージシャンの足もともに小さな革命が起きている。いまやスニーカーこそ、現代ミュージシャンの象徴といえるかもしれない。



世界中を歩きだしたステレオ、ウォークマン。

若者3大文化革命のひとつ、花形ウォークマン。こいつを手にした時のショックはいまだに忘れない。TPOを選ばない画期的なこのステレオ装置は、20世紀のシンボルといつても過言ではない。残りの2つの文化革命は何かって？それはキミの感性だい。あ、そうそう、忘れていた。エレクトリックギター界でいえばトーカイSS38がさしつめ、このウォークマンってどこかなあ。



これヒコキ。羽根をバタバタさせて飛ぶのです。鳥力で飛ぶ
なんてステキじゃないか！



ジーンズは人類の歴史をアップテンポした。

ミュージシャンにジーンズはつきものだ。シフ・シフ・ヨレヨレルックのジーンズはいただけない。かつては作業用として実用一辺倒だったが、いまではファッションパンツとしてロックミュージシャンも愛用。汚れたジーンズで気どっていたんでは、もうおくれてる。MADE IN USAのジーンズが少なくなってきた昨今、おすすめしたいモノはリー・ジーンズ。コーデュロイもそろっている。でも決してクリスタル族なんかにはなりたくないね。

突然踊るキスの間にそなえて毎日曲だけは聴きたい。
愛しあってるかい……!?男と女たち……!

かくて最大のイノベーターは女かもしれない。

歴史は夜つくられる？ ひょっとすると最大のイノベーターは女かもしれない。こいつは強敵だ。いつもフワフワワワその正体を決して見せてはくれない。そいつの本質をつかむまでは決して油断をしてはいけない。神がアダム(男)とイヴ(女)をこの世に創って以来、いろいろな革命が起ってきた。80年代は強い男の時代だ。主体性をもって逆に敵をまとめて欲しい。夢は自分の手でつかめ！ そして互いの本質が確認できたら心から愛しあってほしい。かのキヨシロー殿も言っておるではないか……アイシアッテルカイ……!?

次代のヒーローはキミだ！

スーパースター不在のいま、'80年代は新しいヒーローを求めている。それはキミかもしれない。時代は常に新しい才能と感性を求めている。自己変革を続け未知なる領域へ飛躍して欲しい。視野を拡大し、行動を多重化して欲しい。マインドレーダーの感度鋭く、自己の道をひた走れ！ そこにキミの、真のライフスタイルが存在しているだろう。

君の部屋には蝶が欠けている。ウン！

INNOVATION 4

こいつも革命児トーカイSS38。

INNOVATION 5

楽に着る、だからよけいにサマになる。この極めつけのアメリカっぽさが、Leeをジーンズ党の憧れにしたのです。ゆったりとしたカッティング。しっかりとした縫製……。はき込むほどに、柔らかさが、味わいが、出て来ます。1889年カンザスシティ生まれ。つまり本格派。

The Ultimate Jeans
Lee[®]

Lee製品総輸入発売元株式会社堀越商会 Tel.(03)494-3910

カリфорニアの
グッドウェーブ
UCLA シューズ



MOON STAR
月星化成株式会社

トーカイ徹底研究

なにげなく使っている1本のギター。時にはその原点にたちかえり、ギターブリの本質に触れてみるのもミュージシャンとして、大切なことではないだろうか。1本のギターが如何に多くの要素を含んで制作されるか？トーカイファクトリーのプロダクトラインに、その興味深い真理と秘密がある。

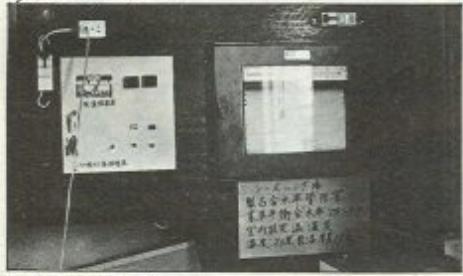
①1本のギターができるまでの道のりは実に長い。記念すべき第1歩はこの自然乾燥から始まる。

●自然乾燥／世界各地より収集されたカーリーマホガニー、アルダー、マホガニー、セイヨウの貴重なギター材は丸太原木が経るギターブリ（最高な木材料）とするため、まず自然乾燥（天然乾燥）という長い旅にござる。木材中の「自由水」を含水率18%以下までおとす極めて重要なプロセスだ。元の名物の木工場（あいづや）で約2～5年間はさかれギターに仕上げておらずまづけた。●人工乾燥／長い長い自然乾燥の段階に加わった木材は重烈な熱と蒸気で約1～2年間、人工乾燥にかけられる。木材中の粗物がついでいる合水率を1%のまくらめた。担当スタッフは常に計器じみで測定。特にトラモクは危険に入りに行かない。充分、天然乾燥した材料でないと人工乾燥の狂うがひどく、業者材として不格格にならしく思われる。また同一木材の木を乾燥するにとも基本じごとに木材を算出だ。●シグニング／カシニング／シグニングの人工乾燥が終った木材をエカルト窓の製品は木目など空調させてシグニングルームへ入る。常に気温20℃、湿度35%に保たれたこの部屋をトーカイ・カリフル・アーラーと呼ぶ。基準平衡含水率7～8%にさへ、壁紙として見せられた木材に仕上げられる。



さて、いいよこ二ヶ所あるギター工場。どちらも自然乾燥場といふ長い旅にござる。ギターの中心で一番大事なパート。

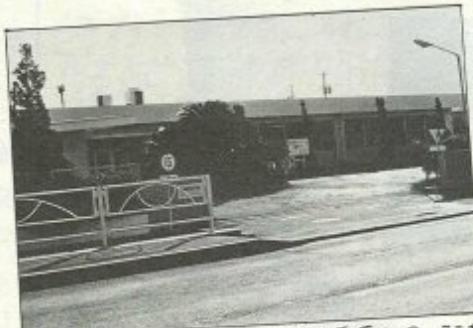
シグニング室のコントロールルーム。



基準平衡含水率7～8%の木材に仕上げる。



シグニングルーム。まさにカリフォルニアルームといつていいほど快適。

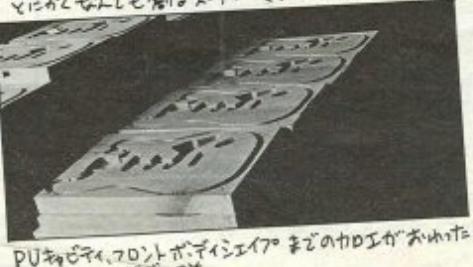


これがトーカイファクトリーのいいゆる正面入口。ここからもうウエストコーストっていうファンキーラス。

②多くのマテリアルの中から選ばれたものだけがギターとなりうる権利を与えられる。

●素木オチャツク＆ボディネック材の構成／シグニングされた素木は板厚・木目・カナタ・クヤレ等、厳しいチェックを受けてどんどん分別されていく。そして乾燥されたものがギター用材として選ばれ、ボディ材、ネック材など複数される。これがLSのバックルーニング／2ピースメイクルート／ST・TE・PB・TB等の2ピースアーラーボディやマホガニー／ピースネック、メイカル／ピースネック等のボディ構成およびネック構成などが行なわれ、いよいよボディ加工、ネック加工とともに進む。

これがNCルーター。ギター工場といつこまで使いこなしたものせ無れ。



これがSNSのネック。こちらはSSSのネック群。



LSのPマークの穴あけ加工。高いがうで前は走るね。



これがクラフトマンシップ。スーパー・ネックは彼らの手から。



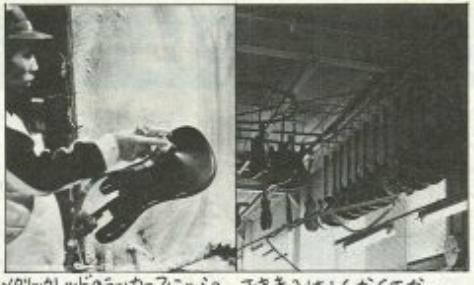
ラウトランにも、ひときわLSシリーズのネック撞角。LW/Mの弦玉もなくジャストフィット。

③「NCルーター」これが世界のギター創りの常識をかえた驚異のマシーン。コンピューター制御の「3次元ルーター」だ。

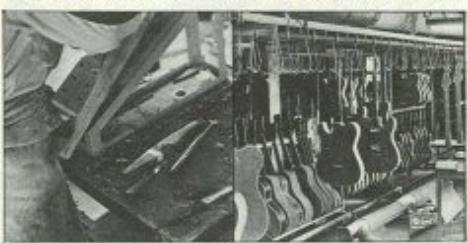
●標準のボディカット／正確無比／圧倒的な精度を誇る「NCルーター」このニューメカカルコントロール・ルーターにより、LS・LC・S・T・P・TB等すべてのシリーズが「時を超越しておどぞかに」と云はえられしく。外周のカット、穴ぐりカットはもちろん、立体までをもくまとカットできるこの「次元ルーター」の導入により、スマート・マシンの高パフォーマンス化を実現させ、まさにハイオリティモデルの登場といったところ。もちろんこのNCルーターでギターを製作したのも世界でトーカイがはじめだ。こうしてさあがたボディに今度は絶対使わなきクラフトマンの手がかり立ちよりハイエンドで精度の高いギターとして仕上げられ、ネックのジョイントをまつ。●ネック加工＆ジョイント／平行してすすめるNCルーターはトーカイが日本において採用したマホガニー／ピースネック。ハンドル角180°で、ヒール巻きなしのこのネックは機械加工よりも手作業にむずかしく、正確にトランブルがセットされた後、機械加工は1本一本繊細なクラフトマンの手により、ノミ、南蛮カンナ、小刀、木工刀等、オサガなど使いこなされた道具を使い仕上げられていく。SLT-R2指板板ガラニネイドされボディとペーストジオイト。また一方のST・SS・TE・PB・TB等のメイカル／ピースネックは高密度の性質が要求されるスーパー・ネックのひとつだ。特にトーカイはメイカル風よりも指板を含むメイカル／ピースネック／フラットローラー指板ラミネートネック／ローラー・アーラー・指板ラミネートネックの4種類をペースト外に仕上げている。これだけトライ・ショナルモデルに忠実にしかも多くのベーシックな機能をもつ世界を含めて例がない、トーカイの独創性と言える。そして今にまた新技術のみせじこ塗装工程へと入ってゆく。



そして指板合せ。ペイランクラフトマンのさばいの色が光る。



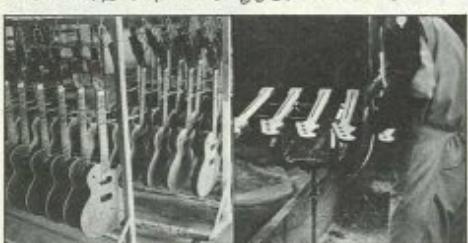
メタルフレットのラッカーフニッシュ。天を差すはレシガSTだ。



クラフトマンの手足、工具たち…。着色をまつボディ部。



ペインティングさらに4枚目をかけた。ついに組立て工程完成!



蓋や裏板、所々塗装入り。ネックの塗装、これはPBシリーズ。



私の彼は左きき???

この豪華なコナザシ。

④塗装がギターの完成度を半分決定づける。着色と仕上げ、これにかけるクラフトマンの執念は凄い。

●スペシャルオールドフィニッシュ/塗装はギターを保護する役目の他に楽器としての楽しさを表現する本当の勝負どころ。トーカイでは①ホワイトアンブニッシュ②ラッカーフニッシュ③カシュー・フィニッシュの3種類の方法で全くオールドギターをそのままに再現している。特にトーカーフニッシュ、カシュー・フィニッシュにおける色味の豊富さは特徴的。スペシャルフィニッシュ"トライショナルモデル"を脇でやさしく手のひらで包みこむ柔軟さ、そして保護を誇っている。オールドモデル達に特有の経年変化によるサンバースト部分がレモンドロップした味わい深いカラーを複数の色彩調合をもつフィニッシュによりみじんに再現。またST・TE・PB・TB34-2等ではネック、ボディ表に"60年代から80年代に亘る鮮明なカラーリングの変化"をも見事に再現。トライショナルモデルを徹底的に分析・研究した分類が"こんなところにもあらわしている訳だ"トーカイの全シリーズ、決して他ではマネのできない豪華で特殊なオールドカラー・フィニッシュは、最後だけでもうなづかれてスペシャルカラーライナーを追加して大きな魅力となっていました。

⑤ゴールが見えてきた。入念なフレット仕上げと組立て。パーフェクトであることが絶対条件!

●"ハーフリング"→組み立て→完成。しかしより一番最初の終ったギターは水石研ぎ、ハーフリング等を除いてピカピカにしていく最終工程である部品取り付け、組み立てへと入っていく。もちろん軽いチエックと細心の注意がはかれ、工程は進みつつあるが見える。簡単に工程を説明しても以上のとおりで、まだまた組み立て作業、工程がいくつもの中に盛り込まれている。たぶんこのウラ面を全部で山にあても書ききれないほどには事業の中から1本のギターが生まれていく。是非、大事に、そして楽器を通じてミュージックマインドを大きく広げ、さらに豪華なサウンドをクリエイトしてほしい。●ES34-2"…。ESシリーズは少しLCシリーズとは全く別の製作ラインの中から生まれていく。高度な技術とクラフトマンの長いギターピリのノウハウをもとに1本1本丹念にこころ入れられるハコギターと同じ構造だけにアードドロップ&バックそしてサイドとのボディコンストラクションの仕上がりが決めて手となる。またハンディクラフトの中から生まれるESジャズ、ESロックモデル。色彩ゆたかなトーカーレッド(TR)、素材を生かしたナチュラル(N)そしてトライショナルカラートーンを身に再現したブルックサンバースト(SB)によるスペシャルオールドフィニッシュに身をつつみ、またミュージックシーンへの出番をまつります。



最後のチェック。オフタブをあわせ、弦高さをジグマに合わせる手つき。もう一度はミスター・ペース。



配達センターにてワゴン車におまかせあれ! 駆け足でなるべくトラックおじさん先生。



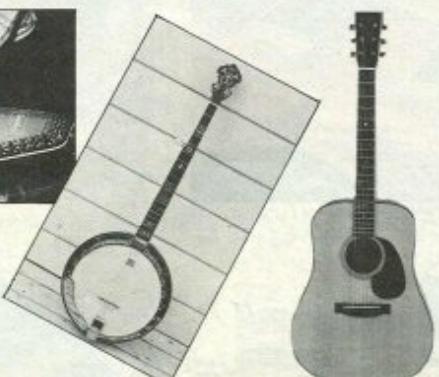
運よ! あふがトーカイファクトリーだ。これから世界に向かって楽器がとびっきり……。

⑥さあ、どんなギタリスト、ミュージシャンたちと出会うのだろう。長く大事に愛されたいと心から思う。

●機品・出荷/最終チェックを経たギターはついにやがて小専用のカートンに軽量に梱包され、出荷される。東京、大阪、中部、九州、北海道と全国5千台に跨げて販売業者を通じて楽器を実際にギターブームのためになまくネットワークされていく。またエクスポートモデルはトーカイUSAやトーカイAG(オランダ)より全世界へ向けて輸送され始めた。

●「トーカイは総合楽器メーカー」「ドロップDもOKまで」と長い言葉に樂器なら何でも作れるぜうの集合体だ。日本で初めて製作したエレクトリックライドピアノはじめグランドピアノ、アコギライドピアノ、コンサートピアノのフルラインアップを構成、海外でも高い評価を得ている。またイムジンチ使用などごくわずかのエンジニアはトーカイライドからスピーネットタイプまで70台近く、日本によるこのドロップモデルが生まれた宝物は、静かなるノームをさざえると共に多くの豪華なファンを獲得している。そしてあわやりあるじみのホリデイ。品質第一優先主義とマティネーの技術提携が生んだアコースティックギターの傑作だ。また「ブルドスター」「トーカイ」のブランドネームが世界中をかけまわる「バンジョー、クロマハープ、モニカ」と音楽は通じない樂器製造の一つ環として部門別にドロップされている。「アコニカ」「モニカ」がアコギライドでいいのおおう……。総合楽器メーカーだからこそ、長年を通じて品質を保証、安定した製造が続いているというのだ。

トーカイは正式名称——「東海楽器製造株式会社」。実はエレクトリックギターばかりではなくピアノ、ライトピアノ、チェンバロ、バンジョー、クロマハープ、ピアニカ、ハーモニカ、そしてキャッツアイギターまで製作している総合楽器メーカーなんだ。



おまたせしました。元祖、TOKAIが誇る手がきスペック編。

LS SERIES LOVE ROCK

パーフェクトなネック＆ボディ構造は、
もはやオリジナルを超えた……とささやかれはじめた。



●見れば見るほど、なぜいいLSのハード生だ。**・ト・カイ&ハーレン・グレフ**、今日はおやう! あなたみのオカニ・ストラト・アーロックをじてホール・917をスモール・ハーモン・ストラト。エクセレンスの一音!



●ヘッドストラップのネックバウフは、ごく簡単な組合せで、たとえばオーラル・クーリーのシングルネック。



●オールドスタイルのヘッド・アングル、このデジタル・ゲージをもつたサウンドニードル。



●フレットエッジ・ペインティング・クラックルトモエッジ処理を全仕様! トーカイ・トランクの素晴しさを実感してほしい。



●ボディ①: まずはトモクスタンダードのサイドピュア・モードル! トーカイの音作りは、世のピックアップ部が「フラット」であるのをオールド・スタンダードの奥まであり特徴だ。



●ボディ②: トーカイのもう1ピースネック・クション。トモクスタンダード・モードル! オリジナル・スラント・ツリの内蔵入り! トーカイモードル! トーカイの音作りは、世界に認められる音作りだ。

●これがレフリカモデルの発明となったワンピース・マホガニー・ネック! 本邦初登場! これがはじめておもてなし! I am No. 1だ。

●ヘッドストラップ＆ペグ! エガントがひれまたのオールドタイプのスモール・ヘッドストラップ! ピアノ・ラグロックモデルのネーミングが何とも印度風だ。こんな革人! など何だとでも思はうだらうかにシングルネック(イコブ)のクーリー・ソウル・タイプのペグ! これは「オーラル・フレル」達の好みもひとしあといえの。ピック・シェイフ! に階級性ツミミが何ともシブいではないか! 通常の方もクーリー・ペグを徹底研究、さらにグレート・アーロン・ギターが2色ネジでガタリキをもとへ高精度度のペグを堂堂せずひいる。ヘッドストラップ表裏とも裏がヨーケーをめざして下さむ! まずはフレット・キャビングを調整するだけのグレート・リギングのフェスをプロテクス! いよいよ! オールド・スタンダードの真品も私の歌者と咲くいを真剣に再現している。エガント・グリーンと呼ぶにふさわしい「ラグロフ」モデルの誕

生! オールド・サンダード! または「トーカイレジン・Z」のアーティスト! 見て何が違う! ることはできない! ? うははアーティスト! あまりながらよく注意しているとピック・シェイフのカウルがアーティスト! テールピースの底が引き立つ! フラットにならない。気がいい人も多いと思われる! 光の反射サザンでアーティスト! の美しい! フォルムが出来消えたりするものこそいいだ! たという記憶。オリジナルをミニ・ギターにレア化してモデルはまだトーカイだ。良ければ方法は簡単、モノラウ・ランゲーリング!(エスカッシュン)の底の部分がフラットになってることでよくわかるはずだ。

●ピックアップ! さて今まで説明してきた通り、完璧なハーモニウムがおもむろにピックアップ! きてくる。そしてLS-2のハーモニクション・ボディがピックアップ! の特性を引きだしてます。本腰で弾ける! まさに力も強さもそれ! ハーモニウムが優れたピックアップ! をマウントしても完璧なサウンドは得られない。LS-2には車にフランチャイズ! が用意され、各モデルごとの力をいかなく発揮、ギタリストの感性を引きだしていく。新開発! ピックアップ! の特徴性をまさに本腰で弾ける! 200年の力も強さもそれ! いいがんばるボディに優れたピックアップ! をマウントしても完璧なサウンドは得られない。LS-2には車にフランチャイズ! が用意され、各モデルごとの力をいかなく発揮、ギタリストの感性を引きだしていく。新開発! ピックアップ! はあの15年PAFを再現したLS・バインティグ! <レギン・シアシン MK-II><LS-バインティグ!>の33100! ショット・ヒスト・ピックアップ! ウギー! も再現し、しかもピック・ポン・カット・タイフ! セガラ・ボン・オ・アンタクタ! バイブル・クリムボン! と極めて! オールド・ピックアップ! はついにシングルコイルピックアップ! を登場! レイド・ハイク! た15年サウンドを再現している。LS-700以上はご存知! クレイスメントピックアップ! の王者、デジマジオ PAFを車に搭載! それが凄い! ●マウンティング・ソング! これには俗にいうエカッショ! トカイ! はエスマウント・マウンティング! リング! と呼ぶ。名前はカリカリ! なく手の甲も白にしてほしい。アーティスト! がやねる「マウンティング・ソング」の底がフラットにならない。まだ頃見かけない。オールド・スタンダードのハーモニクション・フレーム! の高さも現在のレスポールよりも大幅落! オールド! と全く同じ寸法のマウンティング! リング! はピックアップ! をオーフ・アイン! に改修した時もコイルをハーモニーレイン! より! かづけずになく空壁! の集団としてわかるわけだ。LS-2には全数種にこのマウンティング・ソング! を採用している。●ソーラー・ギブ! & ソル・ソウル! / 軸部のバーチに至る! 完璧に声頭! もの! また! LS-2の仲間入りのしらシングル・レイド・ハイク! が! 15年サウンドを! 始めた! 15年サウンドを! おもに! ええ! いい! 魔力! のニューカーイス。



●ついにこもれた本邦初登場! スウェア・ウインドウ! や! ブラック! が! ある! そのボタン! が! あります。15年PAFの新発発の販売! で! あります。



●モノのスウェア・ウインドウ! ウィン・ブルーピン! に身を包んだLS-2! ワイド・マウント・ピックアップ! とダブル・クリムボン! のLS-2! ヴィンテージ! が! これ! 7~Good Old Sound!



●モノのスウェア・ウインドウ! ウィン・ブルーピン! に身を包んだLS-2! ワイド・マウント・ピックアップ! とダブル・クリムボン! のLS-2! ヴィンテージ! が! これ! 7~Good Old Sound!



●マウンティング・ソング! フロントとオールド・カラーライフのスイッチ! が! これ! タイム! ミュージシャンを演出させた! オーネー・カラーライフ! だ。



●また! 200年の魔角! を! 15年! クライマックス! が! 15年! フロント! と! オールド・カラーライフ! のスイッチ! が! これ! タイム! ミュージシャンを演出! させた! フロント! だ。



●アーティスト! のアーティスト! が! ここ! で! 独創する! こと! が! できる! 15年! レギン・シアシン! のエリート! が! これ! 15年! ワイド・マウント! だ。



●プリント基板によるコントローラ・セレクター部。メンテナンス面で充実! に秀えたトーカイならではの設計だ! ●LS-200V! 150V! にはソリッド・タウ! ホリューム・オイル・コンデンサーを採用。



●そして最後! のトメ! は! ここ! のギターデザイン! ハード・ケース! すべて! WE ARE! No. 1! だ。

先進のテクノロジーと円熟の感性がいきづく驚異のハードウェア、トーカイのみが成し得る徹底した内容。

一流ギタリストをめざす人のための サウンド徹底研究!

[第1回] 小川銀次のスーパー・サウンドクリニック

<プロローグ> —— ごあいさつ

エヘンニキワ! 小川銀次です。何故かという感じでスーパー・ギタリストたちのサウンドクリニックをいたずらに書いてきました。今、ゲゼンにモトカイのVS-100を改造したヤツとTA-35-OCを2台ステレオで置いているところもあって依頼された記録で世界のスーパー・ギタードと同じサウンド! ほちまたそれを基本的に自分のオリジナリティを出したかと頑張っているが、またタチが全國のギターキングのためにいたしまでも得た女立派とひきうけたしでいいです。なぜばはメイハイギハッテ! きっとと思いまます。ご注意してほしいのは、あくまでもニニギは彼の一番ノーマルなサウンドを軸に、アンプのセッティング方法(チューニング)をメインにしているの! エフェクターの使い方に限ればエフェクターのX-カーナーによくも苦手なところでの自分なりに研究してみるといい。一応、自分のエフェクターの目盛りを参考までに記しておく。● TA-35-OCの特長 / びこの本題に入るまえにこの問題? のアンプ。TA-35-OCにはついで詳しくみようか。まずはこのアンプ、ピックリしたのは「トリル・ジャパンレジ」という感じ! ハサウエイ音がデカイ! そしてたゞ音がデカイというだけではなく、しっかりとしていて腰の強い太い音も出るんだよネ。それに伴う(コト)ガキレイなにはピック! 人びともフットペダルもしゃがりますし、トランジスタアンプの響きにはあなたがく優者かよく鳴るというのが第一印象だ。たゞイヤセとしてディストーションの場合、優者が強いからブライ特化がどうしても居りなくなってしまう。でもメリハリの強いディストーションサウンドがほしいときは逆にVolを下げてかけてしてコライシング! その分補正してセスといいみたい。2、この価格でこのパワーリバーベまでついているし、何たってルックスがイカスヨネ。本当の織りを使つたソイドクロスはモトホントトライド! けだういうから、本当に単板メイドでエンクロージュアがショントロットちよどぎれまあれいながら当然、音もしっかりしているし……。この価格でこんなせいいたくな作りをしていふとこそこそ人に今時まずないんじやない。今度60Wクラスも出すという事で、今から楽しみにしていろんだよネ。

① ヴィン・ヘイン風サウンドに挑戦

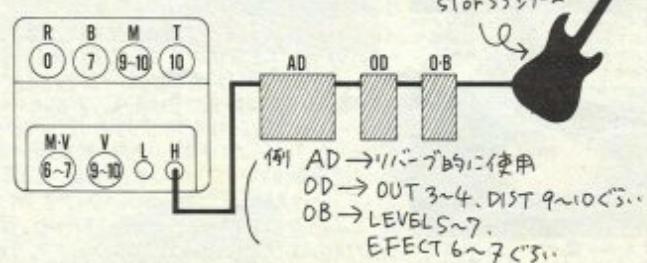
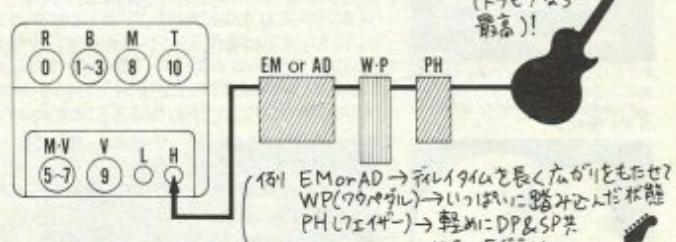
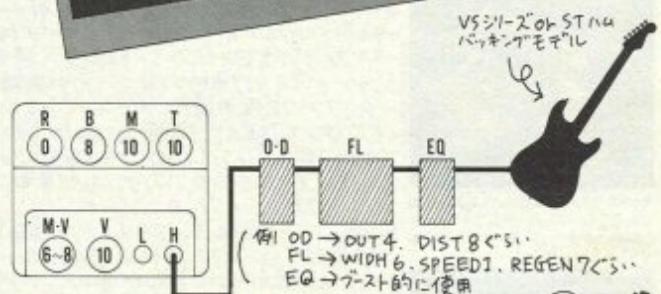
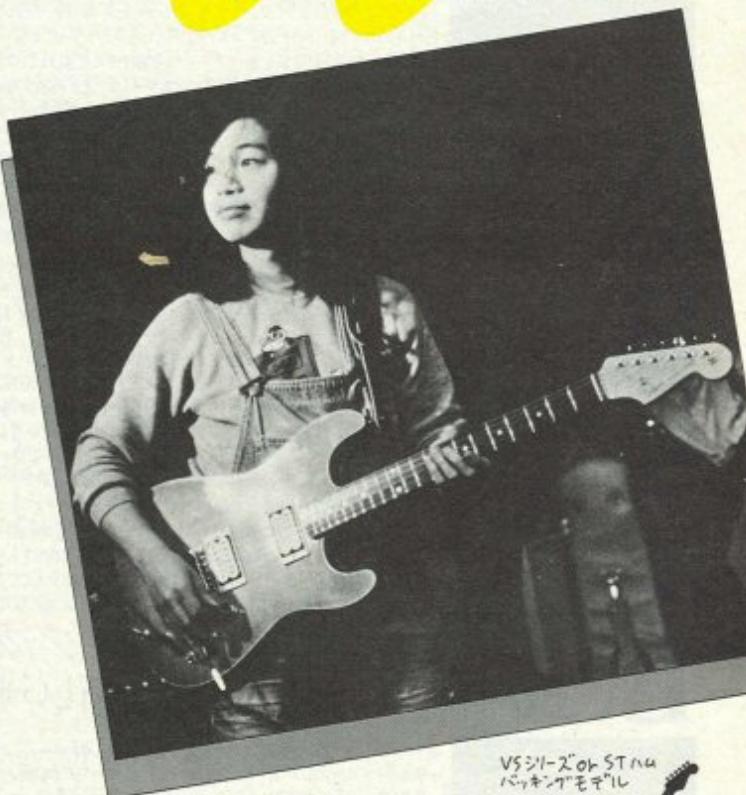
この人、昔の人に毎回新しいアルバムを出す度に新しいワザをといひふ努力をしているのがエライ。ライトハンド奏法のものハービー・マンデルという人が「お」い分前に日本に来た時すでにやっていたけど、それが世界的にドビューラーにしたのがひがみだ。サウンドの特徴としてはフランジャーの使い方が「独特」なのと、コライザーやブースト的に使いしつ厚い者づくりをしていること。奏法的にもあの狂乱のライトハンド奏法はもう少し、最近アームの使い方がグッと色っぽく、アランホールワード的にはついた。テクニックは相当なもので、それ自分にしか出来ないものとという事で研究していると見う。セッティング例は次のとおりで、特にフランジャーは1フレーズごとにリラズ時、フットSWでまた入りたりするとあの壁がかかる。

② ジミー・ペイジ風サウンドに挑戦

ロック史上、最高の147オーマンススケールのデカサが魅力の「エッペイジン」。その類にせりうるだけの畢竟と魅力をもつてロックのシンボルギヨネ、ペイジは、もう大型アンプとハムバッカーペの組み合せで攻撃的なサウンドが「最大の魅力」だと化共に特徴。エコマシンはディレイ、ワクパダル、そしてエフェイジー次の極なセイブングにすこばれ(オブ)ペクト。奥にエモ・ショナルだし、これがも元気張つてほしいギタリストだ。当然トロモクタグードを極くまえこぎねば! いう事なし! な。

③ ジeff・ベック風サウンドに挑戦

僕はベックについては車に見えないで、もっとギターに惚れてほしいと思う。ベックは天下をさらう他に剣道をうけるとギターを手にする例が多かった。たとえば、ヤン・ハニー、S・クチカ、S・フレックワ、そしてマッキン・ローションなど、常にまわりにすごい人達がいるが、もっとと超絶のテクニックを見せてくれるんじせないか。ギターのものがもつてゐるサウンドを素直に使し、独特なチューニングもあまりじいないみたいだし、とにかくサウンドの特徴はシングルとハムバッカーペの最高の音を出す。フィードバックもこのアンプならOK! ディレイはリバーブ的に使用、セッティングは次のとおり。



④エリック・クラプトン風サウンドに挑戦

スローハンドの代名詞クラプトン。基本的にはオーソドックスなタイプを保ち続けてる。あと何年かギターやる様な存在にならぬか。ベック同様どんなギターでもおぼろいサウンドが出せるというか、特徴? ホットギターといつて結構細、ウーファー、ハーフトーン等ギター・ペダルよりも素晴らしい。エフェクターはすべて軽めでレイもリバーブ的な使い方が多い。レイドバックしたサウンドがたまらないね。STシリーズとTA-35-OCはまさに彼のための組み合わせだね。

⑤ジョー・ウォルシュ風サウンドに挑戦

ジョー・ウォルシュは本当にナチュラルサウンドの名人だ。実際のセッティングもほとんどエコマシンを使用する以外、ダイクトにアグインしてみる事もあった。彼のあるギターサウンドを出せようが不思議だ。「ホテル・カリファリニア」があまりにも有名だけれど、バーンストーム時代や最近のソロ活動でもヒット曲を放っていくだけに今やアメリカでは最高の人気アーティストだ。LS100SとTA-35-OC、二重ネック、ドコンビ。オレインとディストーション、そしてフェイザーとの組み合わせでキラリだ。ここでは特に名曲「ホテル・カリファリニア」のソロにせまくしよう。しかもライヴのね。

⑥ジミー・ヘンドリックス風サウンドに挑戦

今は七七八九アーティストこの人の影響をうけないアーティストはない位、壁掛けした偉大なるギタリストのリードプレイをうなぐうなしこのは朝メシ前で、テクニック的にも早弾から独特のアミング、歯びきといふとまで開発しました。あれだけの影響力は大きい。樂器のもう機能を100%前面におし出したまさに藝術のギターマスターだ。レイトが「ジミー・ヘンサウンド」のセッティング例。ディストーションはフルスティック、セイティンもだ分きがせハーフパンにせばもう最高だ。

⑦リッキー・ブラックモア風サウンドに挑戦

最近のギターキッズのリッキーへの思い入れは相当なものらしく、ヘヴィメタル、ハードロックのタイプを彼が模倣あげたようなものだからわかる様な気がする。ストレートスピーディーな展開が魅力的なだけに、シーケンスの動きのあるシングルコイルサウンドが出てるのもうしないため。それにはこのギターサウンドならアンプ TA-35-OC が最適だし、最近は色々な雑誌で「サウンドクリニック」があって音の倒り方を示すいろいろな方たちがいるのがもっと詳しいがモア。

⑧ケイリー・ムーア風サウンドに挑戦

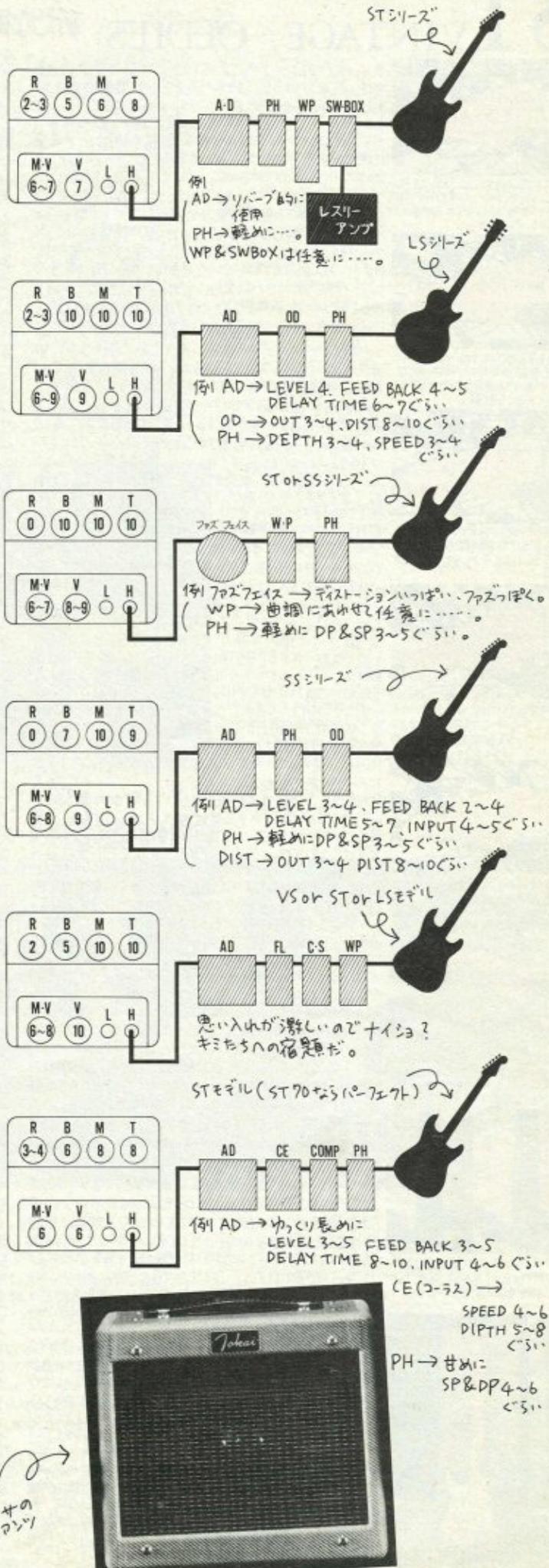
もう彼については何も言えないという感じ。今セイギリスでは神話的な存在だし、何となく自分とふと入れかえりやすい位他人とは思えない。弾き出したら止まらないところがホント好きなんぢよ。テクニック、サウンドの特徴としてはスピード感が最高。LJG「早弾きの中にアーメをうまく入れ、ワペタリも効果的。リードギターを多用し、得意のディストーションサウンド」がGOOD。他のアーティストをみると、何だか次のフレーズが予測できちゃう位、アーティストと見えない。

⑨M・T風トロピカルサウンドに挑戦

日本人のギタリストとしてヤングのギターフリークに近年もっとも影響をあたえたし、レコードのセールスも抜群。エフェクターの使い方が独特でうまく限りなくひたがみスペース・サウンド。セカンド・サウンドを出すテニップは最高。フレーズもどんとか日本人げない感じで、とにかく逆に日本人的だたりして? ちょっと日本人が「日本人のアーティストを? もうこれは難しいからこの辺でハムハッキングよりもクセがなくエフェクターのがたりがいい」というシングルコイルのSTモデルの方がよりトロピカルだ。

⑩小川銀次

最後に自分のコマーシャル。現在「クロスウインド」のニューアルバムの制作に入っている今年はとにかく元気張りたいと思っています。レコードがリリースされてもヨロシク。この人は宣伝するつもりはないんだけど、TA-35-OCを2台ステレオで面白いが良い所をよくこじり、同じトーカイのVS100アロトライアのコンビでコーディングも何曲かしてみようと思っています。オクの場合は、サウンド割りに二つからエフェクターのがたりがいい、つまりナマ音がきれいなアンプが一番なんだよ。トーカイが作ったとあっていいし、ギターもフランクフルトショーンに行きこむたやつとかで、トラモードも付いてるし、サウンド、使い易さ共に割と入って現在メインで使っている。まだみんなと何處かで会うかもしれないけど、その時はヨロシク! レコードもヨロシク!



TE SERIES

BREEZY SOUND

オリジナルのフィーリングをそのままに伝え、しかも楽器としての機能性をさらに向上させたTEシリーズの全貌。

●**ネック**/オリジナルプロトタイプのホワイトネック/マイケル1ピースネックを基本とした次の2タイプのネックが用意されている。
●**48ヴィンテージモデル** /48年に登場されたプロトタイプのマテリアルのままで忠実にレプリカしたペーストネット。①ヘッドストック:エレガントなクローシャンヘッドにシルバー・タイプのロゴマークをしてオールドクラシックタイプのヘッドが持続的なコントラストをみせ格調高く、しかも座に味わい深いヴィンテージリングをかもし出している。ストリングガイドも、48年ロードキスターと同じ位置に大型ストリングガイドを1ヶ、シンセシティに求めている。ロゴの位置と合わせて他のモデルと同じ比較してほしい。
●**1964オールスター**モデル:こちらはローズ指板をラミネートしたメイプルネックで、STシリーズとオールスター・モデル同様ヘッドの埋め込みにラップラインが入らない。オリジナルとまったく同じマテリアルの伝統的14ローズウッドだ。マニアク的なギタリストは特に多くの最高のスタイルだ。
①ヘッドストック:シルバー・ボートネックトーカーのロゴマークの位置とストリングガイドの形に注目ほしい。これで1960年代のスタイルを忠実に再現したオールスター・伝統あるクリーン・ホールド。
●**ローズウッド1ピースネック** /さて、おまちねローズウッド1ピースネックの登場だ。新たに誕生したあのローズウッドトーナー。LET IT BEの衝撃が本当にたまらない! テーブルウッドだけでもいい魅力だ。ローズウッド1ピースにメイプル材を施したこのネック、もちろんいいことはない。●**ボディ**/ボディカットもまたトーカーの技術の限界を越えて、大きな躍進をおこなう。トーカー技術の新しいレターがオリジナルを完璧にレプリカする。ネットを張りこなす際にこの仕掛けを、「ピッタリ」とシルバーネジとナット部のホール加工はまさに神功的な手技以前のマニアックスタートはプロンビッグアップから右下に向かう配置が眺めたための「アーチサウト」がTEシリーズではオーバルシルバードラム内部から最小限の隙間(アーチサウト)を確保するなど、振动動跡を考慮したディテールの仕掛けと見ていい。そしてさらにシルバーネジリフト音源の平らにすり切れたセミハーフ・アップを上げ、これまでシャンクアートの浮きや自リリケ不良を解消。ここでも忠実にレプリカしたボディも決して他ではやむを得ないトーカーTEシリーズとはほぼ同じスタイルで、アーチサウトと組合せたのはスマッシュスピル。ボディ形状は48年ロードキスター・ボディの遺伝子。木質感もリアルで、いたいとくセリだ。●**ローズウッドボディ** /そしてローズウッドトーナーのボディ登場。ローズウッドのマテリアルの持つ特性がうまいメイプル材と一緒にはさんで、両側にサイドがくりぬかれたローズウッドボディがサンドイ

チ状に構成されている。登場とともに何とぞ知らずにローズウッド・ヘッド・カバーを立ちあがった人も立派だったんじゃないかな? ●**ピックアップ** /サウンドの源泉であるピックアップには2タイプ(〈TEヴィンテージ〉/〈TEヴィンテージMKII〉)を選択した。●**TEサウンド**/「ブライド・シャーフォード・サウンド」はまさにアメリカンサウンドで、カーブエフェクト・コントローラーを装備。驚くほど高いハーモニー、泣き声のサウンドをブライド・エフェクトのフレットマリアルのままに再現。ロードキスター・セロピー・ローパー・トーン(アーレル・ローパー)・トーン・リバーブなど、これまでのオールド・サウンドだ。ローパー、ブルーフォード・カット・トリム・カットなど、「ビンテージ」に似た音色にこだわる。「ピックアップ」はシングル・ピックアップを代表する傑作ピックアップだ。

●**TEヴィンテージMKII** /ストレートカット12フレットで新しいピックアップエキサイトラングを強烈なサウンドで捉えるTEホット。オリジナルのコイルマリアルを徹底分析、研究開発した結果から、結晶化されたギタリストの気分を100%表現するハイカットピックアップを実現させた。ピースカットはドライブのベストパートで、サウンドが生まれるサウンドはまさに驚異。世界を代表するモデルサウンドだ。2タイプともオリジナルのマテリアルと同じ系編み糸と線、'82年Z-HR、7、董身と組合せた「おもがかりだ」。●**コントロール・ネック** /トーカーTEシリーズを勢いつけて気付いたことはないか? 他のセリードルの専門家もさうは思っている。特に魅力を加えています。●**ピックガード** /ピックガードもTE80NとBLにはベートレットP、ピックガードをついに採用。オリジナルのマテリアルと同じ風格と味わいを持つ。その他セルロイド3ドライ等、全5タイプ。ピックガード、年代別に展開されている。●**カラー**/プロドのカラーに特に注目してほしい。奥に入りの滑らかなトーカーがはじと涙の結晶の裏に、ついにヴィンテージ・プロドカラーリングを再現。ナチュラルに近く、トーカー「トリ」を含む標準味かい深いカーボンアレン・ローピー・ローパー・トーン等の字幕がうれしいヴィンテージトーカー。その他のカラーもすべてオールド・風トーカー仕立てTE200のローズウッドモデルに合わせてあります充実のラインナップだ。●**20スカルズ・オールド・トーン** /ハンドはすべてオールドタイプ。ストラップボタン、コントロールプレート、ピックガード、ストリングボルト……すべて他のモデルとは型を一新せないオリジナルのマテリアルと、オリジナルのスマッシュスペル・カット。時代に合わせて新しい色調は'81ニュースからオーバルシルバードラムと全く同じ取り付け方法、マニアックを採用。ボディカットはローズウッドサウンドに至るまでのノーフェクチャーリングしたTEシリーズ。またヒートオールド・ギターニュースで、誕生した。

SS SERIES

SILVER STAR

ディテイルのパーカーティナントなパフォーマンス、もっともアグレッシブなロックサウンドマシーンといわれる超絶の内容。

●**ネック**/エダンストラットを象徴するやせせ大木で、重量感のあるクローシャンヘッド。シルバースターのネーミングとシリアルナンバーが印象的だ。ストレート・シーカーなどのストラトサウンドをクリエイトするにかかる11ポジションピースを誇る。●**ネック**はターボ! モダンストラットの極めて軽量な15560を採用する機種には、メイプルレイピースとローズウッドネックをラニキートしたメイプルネックの2タイプ仕様。そして'82-5560にはモダンストラットを7フレット・ペーストレイピースとした、メイプルレッド・ミニ・&ローズウッドネックのニュースペック2タイプが追加される。アジャストロッドもヘッド・ストップでなくネック・レンド側にあり、頭の固定方法も4点止めだ。ジグソーパンがよほど隠れていたメイプル色とローズウッドネックのフィーリングが味わってほしい。中東にもわかるとおりのドライブも重々しく、黒、グリーン、オールド・クラシック・タイプの「ロード」、このニューフェイスにモダンストラット・フリーロードを真っツアオだ。5560を除く全機種は、先ほどの説明した通り、メイプルレイピースとローズウッドネックの2タイプ仕様、ロケットアジャスト・ターボも構成なんだ。●**ボディ**/ボディは導電性を有する樹脂を組合して、スリップオーバードライブのボディを採用。正確無比を誇るコンピューター制御のNCルーターにより、わずかに左側にモード・セレクター・スイッチを隠す。ビックアップ・ホール加工、Tモロゾフロッカ・ガレ加工等、お高いにはいいことにはならない。さらにクラフト・マガジン製の細かな技術をアラスティア・グラム・マリネックの宿命で、あたたかさをモチーフとしたモデルを忠実に再現している。また、ネックリフト加工も3点止めと4点止め(S560の2)、2タイプの3点止め方式は、ネックとの角度を自由に調整できるアジャストメント機能を内蔵し、さらに複数度を引きあげるときに、モダンストラットの2・3・4弦弦スリットボディをあまりこじらなくて済む。●**ピックアップ** /コンシント・トーナー・ユニットを追求するSSシリーズ。よりカットを大きくするピックアップを追求したプロフェッショナルタイプはセリードル。①ディマジオ・アフロットストラット(S580, 85N)②ST・ヴィンテージMKII (S560)③S52-1-HR (S548, 50)④S58オット(S540, 38)の4種類で構成している。中でもハーフ・スリット・カット・カット・サウンドを提供。タイトレンジのエリミネーターのカットが最も良いシングルコイルサウンドのダイナミック100%表現しうる強力なカット・マップもこだわる。●**ピックガード** /ネック&ピックアップカバー/ハイエナジーを追求したピックアップを包むカバーと、ネックをマウントするピックガード・ネックはそれを2タイプ。東の機種はモダンストラット'65~'70年までのスタイルを再



現したホワイト3フレット11点。正面のピックガード・ネック&ボディトーナー・アーチ・カバー。ニューモデルS560とS5560の3モデルに採用している。そして西の横綱は、ニューロックエイジの人気の、トーカー・エイジのピックガード。同じ3フレット11点止めだ。ピックガード・カバーも、ブラックと木目・小牛皮面が缺かず。まさにサウンドは強力無比。個性を極めたSSシリーズのピックガード・ネック。SS80, SS48, SS38に採用。

●**ハイ** /モダンクローシャンヘッドにピックアッパー・ヘッドは、2タイプのS5538-40にはアジャストタイプのエンダースタイルへグ。SS48以上にはロード・ミックアッパー・エンダースタイルの1/2ミリのフリード・マーティン・ヘッド。そして普通のトーカー・ヘッドは、ワイヤーもナットも大きくリザリゼーション・ヘッドは、ナットもナットでシルバーで、2点止めだ。S560以上には、トーカーもナットも大きいリザリゼーション・ヘッドだ。●**ピックアップ** /SS48までは、ハイカット・リリゲーション・ヘッドを採用。S560以上は、SS85Nまでは、直列式のハイカット・リリゲーション・ヘッドだ。S560以上は、SS85Nまでは、直列式のハイカット・リリゲーション・ヘッドだ。

●**強力な武器だ。** ●**ピックガードセレクター・スイッチ** /ST・シリーズと同じマテリアルの新しい靴ひき、段2.5センチ・スイッチを採用。フェイス・アクリル・カバーで、確実なスムーズセセシブ・カバーを使い、また、よくまで機能を重視したハイカット・デザインだ。●**コントロール・ネック部** /外側だけが見えない、ガント・ローリー・スカット部には、国産初のアラスティア・フレートを採用。長期的には、より安定したシールドを効果を發揮ね。配線にも特別の注意が払われ、メンテナンスも容易だ。ギターと長くつきあうために、ネックモリセビング、4調整・弦高調整を自分で楽しめる。タスクマシンに似たギターフレームがガラガラだ。●**トレモロユニット** /ST・シリーズ同様、白熱のロクターンに、またアグレッシブなサウンドを実現し、リード・ドレインを可能にしたアシミング・カット。反面、フレット端に音程が乱れてしまう、ともすれば「宝の持ち腐れ」となってしまう。しかし、アーチ・マジック・セイフ・カットで、生き残ったギターフレームにして、複数枚をつけるオーバーブラシで、トーカーのトレモロユニット。このピックアッパー・システムは、板とアーチ・カットが大きくなることで、フレット・レバ・エフェクトを実現する。理由は、トレモロユニットに対するトーカー・構造が優れること、また、ナットカット・マシン等、トレモロを構成する箇所部分に、音程の注意がはり付いていたからだ。未来の「ヴァン・ヘインゼリ・4-ブル・クリモア」が現れたい本だ。

Limited Products

レギュラーモデルと並行して製作され続けるスーパースペックを満載したリミテッドエディション——限定生産モデル。トーカイエレクトリックギター・プロジェクトチームにより定期的に製作される、これらのモデルは発表後即ソールドアウトとなります。その数量限定という特殊事情等により、購入希望者が絶えない場合、アンコールプロダクトとして再度製作することも可能となりました。ただしこの場合、スペシャルサービス等、特典はつきませんのであらかじめご了承願います。受注後、納期1~3ヶ月で製作されます。過去、TE60・RR、VS60etc.がアンコールプロダクトされています。今後もスーパー・エディションともいいくべき、時代に反映したスーパーギターをプロダクトし続けたいと思います。よろしくご声援ください。



INFORMATION



オールディーモデルの象徴ともいべきスペシャルカラー5色、待望の登場。

ST、TE、PB、JBシリーズにてスペシャルカラーの受付を開始しました。'60年代にわずかに製作されたオールディッシュモデルの象徴ともいるべきマニアライクなカラー5色——ソニックブルー(SO)、キャンディーアップアレッド(OR)、ゴールドメタリック(GM)、レイクブルラッシュブルー(LB)、メタリックグリーン(MG)の鮮烈登場。全機種一律、定価の5,000円アップ。さらにヘッドトップ部のロゴ同色カラーフィニッシュの受付も同時に開始、スペシャルカラーシリーズ同様、全機種、定価の一律5,000円アップです。なおスペシャルカラーシリーズにてヘッド塗りの場合は計10,000円アップとなります。納期は受注後約3ヶ月を要します。全国のトーカイ製品取扱店にてお申しみください。



オーダーメイドシステムについて

個性を主張するギタリストのためにトーカイエレクトリックギタープロジェクトチームでは下記の項目についてのみ特注ギターを製作しています。価格は特注内容により異なりますが基本モデル価格の20%以上となりますので、あらかじめご了承ください。特注対象ギターは8万円以上のトーカイエレクトリックギターに限ります。

●スペシャルカラー：希望するカラーをあなたのモデルにフィニッシュします。カラーはトーカイエレクトリックギターシリーズのすべてのカラー。その他、可能なカラーもフィニッシュも製作致します。ただしトーカイエレクトリックギターに限ります。他メーカーの色の塗り直し等につきましてはご遠慮願います。

●マイナーチェンジ：ピックアップ、バーツ等によるマイナーチェンジモデル。希望するスペックにトーカイエレクトリックギターシリーズのバーツをアセンブリーします。なお他メーカー等のピックアップ、バーツ等によるマイナーチェンジはご遠慮願います。

●特注ギターのオーダーおよび問い合わせ：トーカイ製品取扱店を通じてお申し込み、またはお問い合わせください。特注価格、製作期間をお問い合わせ下さい。

【ご注意①】お問い合わせ、ご注文は必ずトーカイ製品取扱店を通じてお申し込みください。本社および各営業所への直接のご注文等は応じられません。あらかじめご承知ください。

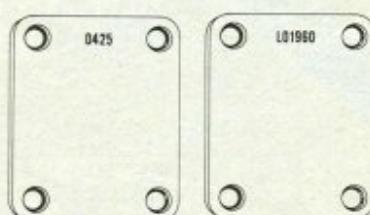
【ご注意②】左用ギターについて/現在、トーカイでは左用ギターについての製作は一切行っていません。

●緊急速報●シリアルナンバーについて

THE SCOOP

ついにここまできた。シリアルナンバーまでもが完全復刻された!!衝撃のトーカイフラットトップシリーズ。

シリアルナンバー	トーカイフラットトップシリーズ適用モデル
1948~1954 MODEL 3or4digits-on bridge plate	*TE80が本来これにあたりますが、トーカイでは基本モデルは1948モデルとしながらもギターの完成度という点からシリアルナンバーのみ1955年以降として扱っています。
1954~Pre-1956 MODEL 4digits-on neck plates	0000~<全メイプルビースネック仕様> ST80, 100, 120, TE80, 120,
1956~1960 MODEL 5digits-on neck plates	00000~<全メイプルビースネック仕様> ST50, 60, TE50, 70, PB80,
1960~1964 MODEL L+5digits-on neck plates	L00000~<全ローズ(フラット/アール)指板ネック仕様> ST50R, 60R, 70R, 80R, 100R, 120R, TE50R, 70R, 80R, 120R, PB70R, 80R, JB45R, 60R, 80R, 85FLR, 120R,
1964/1965~1976 MODEL 6digits-on neck plates	000000~<指板ランダム仕様> ST70, PB70, TE200R, SS60, 60R, PB40, 40R, 48, 48R, 60, 60R,
1976-MODEL 7digits-on head stock	SSシリーズ(SS60, 60Rは除く)はヘッド部にスタンプ。



など歴史は、いまここによみがえった。エレクトリックギターが誕生し、その黄金時代を築くまでの時代の重み、証明——シリアルナンバー。トーカイフラットトップシリーズではこのトラディショナルモデルのシリアルナンバーを見事に再現。エレクトリックギターが誕生した時から刻み続けられた各年代の象徴そのままにトーカイエレクトリックギターにも同じ桁数のシリアルナンバーがぎざぎざされています。TE、ST、PB、JBそしてSS、これらのシリアルナンバーは左表のとおり復刻。夢にまでみた完全レプリカモデルはトーカイフラットトップシリーズのみがお届けできます。なお、1982年2月1日プロダクトのギター & ベースより完全実施。

ST TRADITIONAL MODEL SERIES

オールドの理想を切り開くトーカイSTシリーズ。トライショナルモデルをさらに高次元へと発展させる衝撃のスペックはトーカイプロジェクトチームのみが成し得る感性とテクノロジーの融合。世界に先駆けたコンピューターの導入、多くのプログラミスト、スーパーマニア達との綿密なコントクト、プロジェクトチームの先進性が現代の人間工学、卓越した製作技術と結合、STヴィンテージモデル、STオールディーモデルを完成。全機種において、オールドのマテリアル、フォルムの継承、積極的な取捨選択が行なわれ、オールドの息吹きを実感させてくれるギターとなっています。ギタリストがオールドに抱くリュージョンを感じ得できるような比類のないフィーリングはトーカイSTシリーズをおいて他にありません。かつて体験したことのない美空間をめざすローリングギタリスト、エクセレンスオールドマニアにおくる入魂アイテム。ギターワールドの新しい発展の時代を予感させます。「新しき歴史の誕生」といっても過言ではありません。



ST55-GMR ST65-CR ST60-SOR



ST80-GS/ST70-YSR

VINTAGE MODEL

時を超えて、いま鮮かによみがえるトラディショナルサウンド。クラフトマンのデリケートな技巧とコンピューターによる現代工学のみごとな結晶—STヴィンテイジモデルの登場です。オリジナルのマテリアルをそのままに再現した、まさにパーフェクトレプリカモデル。無類のプレイヤビリティを誇るオフセットシェイプドウエストボディにはアルダー材を採用。新開発ピックアップ、STヴィンテイジ&ヴィンテイジMk IIの威力と相まって凄いばかりのサウンドを演出します。他の追随を許さないオールディーかつセンシティヴなグレートサウンドはトーカイヴィンテイジモデルならではのもの。全機種オールドクローシャンヘッド、クルーソンタイプペグ、オールドウエストカット完全ソリッドボディ、そしてオールドセバレートタイプトレモロユニットなど、すべてが抜群のコンピネーションを発揮、無限ともいえる「ピーサタイル」な表現力を獲得しています。新たな音世界を予感させる衝撃の内容はオールドモデルのキングにふさわしくトラディショナルモデルを脅かす風格と実力。プロギタリストのみならずスーパーマニアを直撃する入魂のギター。



1964 MODEL
ST80-GS ¥80,000

よみがえる'54トラディショナルサウンド。新開発ピックアップ—STヴィンテイジが凄い威力を發揮してオリジナルを超える。オールドクローシャンヘッドにベストマッチングのクルーソンタイプペグをはじめ、オールドセバレートタイプトレモロユニット、ピックガード、スイッチ＆ノブ。さらにネックセットブレートのシリアルナンバーにいたるまでパーフェクトに再現。アルダーボディ、メイプル1ピースVシェイプネック、2トーンサンバースト等、まさにオールドレプリカキングと呼ぶにふさわしい衝撃のスペックで登場です。

MY FAVORITE GUITAR

1964 MODEL
ST100-GS ¥100,000

1964 MODEL
ST120-GS ¥120,000

ニュースペックで登場のSTシリーズを代表する最高級プロモデルST100&120。イメージオ期待のニューピックアップVS-1をマウントし、ロングサステイン、ハイグレードなサウンドも思いのままに。オールラウンドなスプリングサウンドを展開します。歴史されたアルダーボディ、メイプル1ピースネックのハイグレード仕様。(ST120はトラモクネックをビルトインした完全受注製作スペシャルモデルです。)

MY SUPER GOODS

1964 RARE MODEL
ST70-YS ¥70,000

STシリーズの新しき神話、ST70-YS。ローズ指板仕様のみの'60年代中期、わずかに製作された「メイプル貼り指板ネック」モデル。ハイグレードかつパーフェクトなハードウエア、オリジナルのマテリアルと同じセラロイド3ブライブガードに新開発P.U.アセンブリーをマウント。「One of a Kind」ギターとしてエクセントリックマニアを驚喜させます。このオールドアーモデルの使用イメージシャンがわからないようでは真のギターフリークとはいえない。

NEW PRODUCT

NEW PRODUCT



1968 MODEL
ST60-MB ¥60,000

'58 STを基盤とするメイプル1ピースUシェイプネック、ウエストカットされたボディが無類のプレイヤビリティを実現。オールドセバレートタイプのトレモロユニット、新開発ピックアップSTヴィンテイジMk IIが生みだすトリッキーなサウンドが魅力です。ハードウエアには最高級ペグを使用。トータルなバランス感、幅広い表現力が驚異のハイオリティヴィンテイジモデル。



1968 MODEL
ST50-BB ¥50,000

グラブトングリーク必携の'58モデル、ST50。ブラックボディに1ピースホワイトピックガード、オールドクローシャンのメイプル1ピースネックがシャープな色彩感を放ちます。フェイスアウトサウンドも思いのままにきまる新設計3段5ポジションスイッチの採用。新開発ピックアップSTホットが結めたオールドストラトサウンドを見事に再現しています。



OLDIES MODEL

トーカイSTシリーズの新しい伝説——ローズセンセーション。オールディーモデルはローズフィンガーボードのネック仕様も新たに生まれかわったパーフェクトレプリカモデルです。オールドクローシャンヘッドにローズフラット指板、ローズアール指板のヒストリカルな2タイプをラミネイトして音響特性に優れた高精度のローズネックを構成。そしてついに本邦初登場のオリジナルマテリアルと同じセルロイド3プライピックガードを採用。アルダーボディ、平行2ウェイストリングガイドが見事に60年代のフィーリングをかもしだしています。ディテイルにおいてもオリジナルのマテリアルを忠実に再現、パーフェクトな仕上がりはベテランクラフトマンの技巧のたまもの。オールドギター特有のマイルドで枯れた味わい深いレゾナンスからパワフルでダイナミックなアーミングサウンドのバースペクティヴ。新しいオールドモデルの世界を切り開くセンセーション的なギターとして期待は高まるばかり。最高峰に位置するその衝撃の内容はオールドを超越しています。創造の最先端をひた走るプロギタリストはもちろん熱狂的なギターコレクターも絶賛するトーカイSTシリーズ第2弾——オールディーモデル。エレクトリックギターの世界を確実に一步進めて、いま鮮烈の登場。



1960 MODEL
ST70-MRR ¥70,000

オールディーモデルのエスプリ、フラットローズ指板ラミネートネックモデルST70の登場です。オールドギターマニア、ライヴミュージシャン待望のマトリックレッドに身を包んだ精かんなスタイル。輝くようなカラーリング、枯れた味わいのオールディーサウンドがひとわざ個性的。華麗でエキサイティングなステージを展開するフッシュナブルギター。STシリーズの歴史をぬりかえる期待のニューアイテム。

NEW PRODUCT



1964 REFINE MODEL
ST80-YSR ¥80,000

'64オールディーモデルを代表するプロ志向の本格派ギター、ST80-YSR。イエローサンバーストのアルダーボディとセルロイド3プライピックガード、そしてオールドクローシャンヘッドのローズネック、ストリングガイド、オールドセパレートタイプトレモロユニットが'60年代のフィーリングを伝えます。オールディーかつセンシティブなサウンドはまさにロックの真軸。



1964 MODEL
ST100-YSR ¥100,000

1964 MODEL
ST120-YSR ¥120,000

「GOOD OLD TIMES, GOOD OLD SOUND」を象徴するハイオリティモデルST100。ディマジオVS-1をセルロイド3プライピックガードにマウント、ピックガードは経時変化によりオールドの雰囲気を再現。マテリアル、ハードウエア、細部のパーツに至るまで超越徹底したレプリカ魂。ファイナルスペックともいえるオールディーモデルの味わい深いサウンドを実感してください。



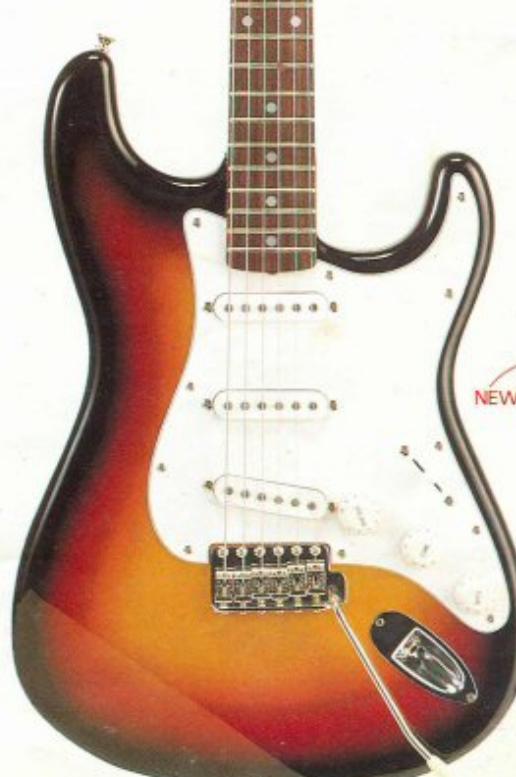
1964 MODEL
ST50-OWR ¥50,000

ミドルクラスギターのトップモデルとして話題をさらうST50。オリンピックホワイトのボディに3プライホワイトピックガードがベストマッチング、絶妙のバランスボディ、抜群のプレイアビリティは他の追随を許しません。ダイナミックなアーミングサウンド、スムーズにきまるハーフター、確実で安定したプレイを約束するハイコストパフォーマンスマodel。



1964 MODEL
ST65-NR ¥65,000

材質を生かしたナチュラルな仕上げ。ローズフィンガーボード特有のスムーズなフィンガリング、シーアップかつメローナシングルcoilサウンドはスタイルに、ライヴに、威力を発揮。ディケートなクラフトワーク、トータルなバランス感。正統派ロックソローラーにおくるハイグレードギター。



NEW PRODUCT

Old&New

SS SILVER STAR SERIES

よりファットな、よりパワフルなサウンドを追求したSSシリーズ。プレイヤビリティを重視したオールドタイプウエストカットボディにモダーンストラトのフィーリングを伝えるクローシャンヘッドのネックをビルトイン。安定したステージングを約束します。メイプル1ピースネックそして新登場メイプル指板ラミネイトネック、完全ソリッドボディは今までもなく、スペシャルスペックのハードウェア、ディテイルのパーフェクトなパフォーマンスも圧巻。ストレートでアッキーなサウンドからハードなディストーションサウンドまで個性豊かなサウンドバリエーションを誇ります。ヘヴィメタルからニューミュージックまで、あらゆる演奏形態にオールラウンドな活躍をみせるソリッドギターの決定版SSモデル。ヘヴィデューティなロングサスティンブリッジをマウントしたプロフェッショナルタイプSS80からモダーンストラトの代表ともいえる'66年モデルを完璧に再現したSS60、そしてハイコストパフォーマンスモデルSS38まで全8機種、いま充実のラインアップ。翼をもったイメージの狩人に、ディオニソスにかしづくギタープレイヤーたちに、トーカイエレクトリックギター・プロジェクトチームがパーフェクトなテクノロジーと円熟の感性を背景にしておすすめする傑作ばかりです。もっともアグレッシブなロックサウンドマシーン。



SS85-N / SS80-YS



1976-1982 MODEL
SS80-OWR/BB ¥80,000

プラス削りだしによるヘヴィデューティなロングサスティンブリッジとディマジオ「ファットストラト」のコンビネーションが生みだすスリリングかつアッキー、パワフルかつエキサイティングなプロフェッショナルサウンドは'80年代ロックシーンをリードするにふさわしい。ハードロックメイプルのスリムなUシェイプネック、オールドタイプウエストカットボディは確実で安定したプレイビリティを約束します。ディテイルのすばらしい仕上がりは、ペテランクラフトマン人魂の技。全身プロ感覚のBLACK & WHITE。



1966 RARE MODEL
SS60-BB ¥60,000

不世出の天才ギタリスト、ジミー・ヘンドリックスプロジェクトチームが持つヘンドリックスメモリーともいえるSS60-BBの劇的登場。伝説のモンタレージヤズフェスティバルのセンセーショナルサウンドはこのモデルなくしては再現できません。天才ギタリストがこよなく愛したメイプル貼り指板ネックモデルをディテールに至るまでパーソナルにレプリカ。クルーソンタイプペグ、4点止めネックセットブレート、特殊合金トレモロユニット等の比類なきパフォーマンスを生み出すジミヘンフリークにお届けします。

MY
SUPER
GOODS



NEW PRODUCT



1966 MODEL
SS60-YSR ¥60,000

モダーンストラトフリーク待望の'66SSパーソナルコピーモデルSS60-YSR。モダーンクローシャンヘッドにベストマッチングのクルーソンタイプペグそしてニュータイプロゴ。ネックジョイントも4点止め方式。新聞発ビックアップをホワイト3 ブライビックガードパネルにマウントしてトラディショナルモデルとは一味違ったサウンドワールド。スリングングなアームプレイ、抜群のプレイabilty、ハイグレードなサウンドが驚異のベストセラーギター。

NEW PRODUCT

NEW PRODUCT



1966-1982 MODEL
SS50-SG ¥50,000

ミドルクラスのギターキングSS 48をベースに鮮やかなメタリックカラーフニッシュで登場したSS50。シルバー・グレーのカラーリングはアニメーター・モデルの貴重も充分。'82期待のニューアイテム。



1966-1982 MODEL
SS48-OWR ¥48,000

ダイナミックなアーミングサウンドを展開するエキサイティングマシン。よりファットなよりパワフルなストラトサウンドをめざしたミドルクラスギターのキング。リッチャー・ブラックモアフリーク必携の1本。

NEW PRODUCT



1966-1982 MODEL
SS40-MRR ¥40,000

驚異のベストセラーモデルSS 38にメタリックフニッシュによるスペシャルカラーをプロデュースしたSS40。待望の登場。ハイクオリティギターに急進する充実のスペック。個性的なカラーリングが魅力です。メタリックレッドの他にメタリックブルー、シルバーグレイのカラーバリエーション。

NEW PRODUCT



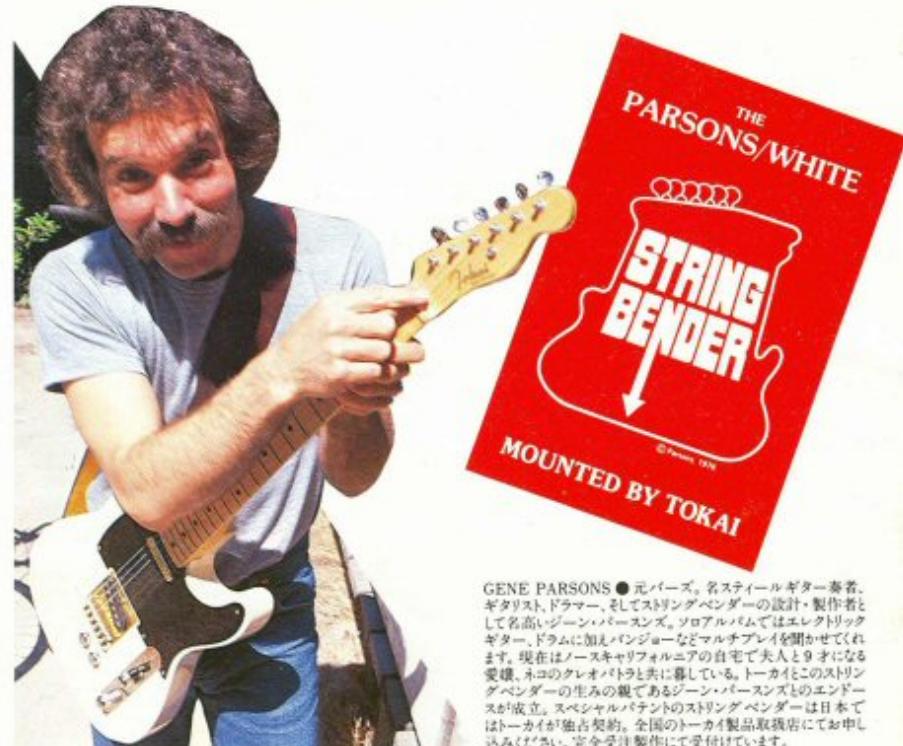
1966-1982 MODEL
SS38-BBR ¥38,000

幅広い表現力とダイナミックなサウンドを追求したハイコストパフォーマンスギター。メイプル1ピースネック、スペシャルオーリジナルバーチ等、完成度の高い仕上がりは他の追随を許さない。

Old&New

TE BREEZY SOUND SERIES

1948年プロードキャスターとして発表され、その後テレキャスターとネーミング変更されたものの、およそ半世紀もの間ほとんどアウトラインを変える事なく真に革命的なギターとして、圧倒的な人気と実力を誇っているテレキャスターモデル。このシンプル&ピューティ、エレクトリックギターの基本ともいえるモデルがトーカイTEシリーズとしてよみがえりました。シングルカッタウエイのフラットトップボディにはアルダー材を採用。エレガントなヘッドデザインのネックはメイプル1ピースとローズフインガーボードの2タイプ仕様。気品あふれるシルバータイプロゴはネック仕様に応じてポジションも異なり、ストリングガイド、ピックガード等と共に年代別による個性をはっきりと主張しています。また、ボディ&ネックにスーパーエディションというべきローズウッドマテリアルを使用した記念すべきローズウッドテリーTE200が羨望のデビュー。パーフェクトプロードキャスターモデルTE80をはじめ、セルバインディングモデルTE70まで全機種カスタムスペックにより充実のラインアップを完成。シャープかつライト、ストレートでマイルドなテリーサウンドは無限の表現力を秘め、ロックはもちろんブルース、ソウル、カントリーなど縦横無尽の活躍ぶり。テクニシャンにおすすめしたい自信作。



GENE PARSONS ● 元バーズ。名スタイルギター奏者、ギタリスト、ドラマー、そしてストリングベンドーの設計・製作者として名高いジーン・パーソンズ。ソロアルバムではエレクトリックギター、ドラムに加えメロディーなどマルチプレイを聞かせてくれます。現在はノースキャリフォルニアの自宅で夫人とリオになる愛娘、ネコのクレオパトラと共に暮している。トーカイとのストリングベンドーの生みの親であるジーン・パーソンズのエンドースが成立。スペシャルパテンントのストリングベンドーは日本ではトーカイが独占契約。全国のトーカイ製品取扱店にてお申し込みください。完全受注製作にて受け付けています。

KODAK SAFETY FILM 50

 A film strip frame showing two guitars, one black and one yellow, resting on a sofa with a floral pattern. The frame has a black border with white film sprocket holes and a yellow arrow pointing right at the bottom with the number '34A'.

 A film strip frame showing a guitar on a sofa with a floral pattern. The frame has a black border with white film sprocket holes and a yellow arrow pointing right at the bottom with the number '35'.



1968 MODEL
TE70-WR ¥70,000
'52年に発表されたエスクワイ
ヤーモデルを前身として生まれ
たセルバインディングギター。
'58年モデルの特長であるメイ
ブル1ピースUシェイプネック
をレアーワインレッドのボディに
ビルトイン。スレートでファンキ
ーなトーンは新聞発ビックアップ
TEヴィンテージMk IIが生
みだすオールドサウンド。アバ
ンギャルドなロックシーンを切
り開く個性派ギタリストのバ
ーナー。



1964 MODEL
TE70-YSR ¥70,000
セルバインディングボディにサ
ンバーストフィニッシュが鮮や
かな、羨望のTE70。個性的な
クローシャンヘッドにシルバー
タイプロゴ、ローズフィンガ
ーボード、セラロイドホワイト3ブ
ライピックガードが'60年代の
フィーリングを見事に再現。シ
ャープ&ブライト、オールドか
フセンシブルなアメリカンサ
ウンドが魅力です。



1958 MODEL
TE55-N ¥55,000
ナチュラルボディのテレキャス
ター・モデル。ブラック1ピラ
ックガードが抜群のコントラスト
をみせる。ヴァイオリン奏法、
チック奏法も思いのままにロ
ック、ブルース、ソウル、カントリー
に無限といえる幅広い適応性。
ロイ・ブキャナン、ロビー・ロ
バートソンフリーク熱狂の1本。



1964 MODEL
TE50-GSR ¥50,000
鋭くのびるハイトーン、ブライト
なウエストコーストサウンド—
絶妙のサウンドクオリティを誇
る新聞発ビックアップ、TEヴィ
ンテージMk II。リードプレイ、
メイキングプレイに抜群の威
力を発揮。セッションプレイや
一往のスーパージャムマシ
ーン。



MY
FAVORITE
GUITAR

1969 MODEL
TE200-RR ¥198,000
GUITAR ¥180,000
VINTAGE HARD CASE ¥18,000

スーパー・エディションギター
TE200-RR。1969年と1971年
にわずかに限定製作されたロ
ーズウッドテリーを世界に先が
けてトーカイが「パーフェクトレ
プリカ」。完全ソリッドによるロー
ズウッドボディはセンターにメイ
ブルをサンドイッチした3ブライ
ピングコンストラクション。ネック
もローズウッド1ピースにメイブ
ルバックスティップ、ヘッドストッ
クのメイブルポイントはオリジナル
とトーカイのみが実現。ロー
ズウッドコネクションによるパー
フェクトなハードウエアから生
みだされるサウンドは圧巻。
「KING OF THE GUITAR」
の名をほいままにするグレート
ギター。

NEW PRODUCT



1948 MODEL
TE80-BL ¥80,000

生まれかわったパーフェクトブ
ロードキャスター・モデルTE80。
ベースクライト1ピラックピ
ックガード、オールドタイプテ
ールピース＆プラスブリッジ、そ
して新聞発ビックアップTE
ヴィンテージ等、大幅なリファイン
により'48プロードキャスターを
完璧なまでに再現しています。
全マイナスタイルのピス、スイ
チ＆ノブ、オールドブロンドカラ
ーフィニッシュをはじめディテ
イルへの完璧な配慮。生粋の
オールドギターファイル必携
の1本。

OLD
REPLICA
KING

TOKAI ORIGINAL MODEL
TE120-YSR ¥120,000

アーロンバールによる華麗なカス
タムバインディング——アラベ
スク仕様のTE120。オールド
テリーのフォルムを継承したT
Eリーダーズモデルです。厳
選されたマテリアル、スペシャ
ルスペックのハードウエア、カ
シュー・フィニッシュ等、ハイグレ
ードな仕様。ジョー・ウォルシュ
をはじめ世界のスーパー・アーテ
ィスト絶賛のハイクオリティモ
デル。

NEW PRODUCT



NEW PRODUCT

PB HARD PUNCHER SERIES

エレクトリックベースのパブリックモデルとして幅広い人気を誇るトーカイPBシリーズ。完全ソリッドボディにハムバッキング効果抜群のスプリット型ピックアップをマウント、タイトでヘヴィなプレシジョンサウンドをクリエイトします。3タイプネック——マイプル1ピースネック、マイプル指板ラミネイトネック、ローズ指板ネック(フラット&アール)のオプション仕様、プロベーシストのニーズに応えます。エナジーを秘めたハイグレードなサウンドは豪快なばかりでなく、ベーシストの微妙なトーンニュアンスも鮮やかに表現。見事に'50年代から'60年代までのオールディッシュなフィーリングを再現します。オールドタイプのPB80、PB70、モダーンPBタイプのPB60、PB50、PB48、PB40、全6機種。多彩なベースワークを約束するトーカイPBシリーズこそ新しいロックシーンを待望するダイナマイトロッカーにふさわしい。まぎれもないエレクトリックベースの最高峰。



PB80-GS & WEST COAST GAL



MY SUPER GOODS

OLD
REPLICA
KING

NEW PRODUCT



1964 MODEL
PB80-YSR ¥80,000

'64プレシジョン・ローズネックモデルの登場です。オールドクラシックタイプ逆巻きペグ、格調高いシルバータイプロゴ、ベッコウピックガードが'60年代のフィーリングを見事に再現。タイトかつ切れ味鋭いヘヴィなサウンドが魅力のオールディッシュモデル。

1964 RARE MODEL
PB70-OW ¥70,000

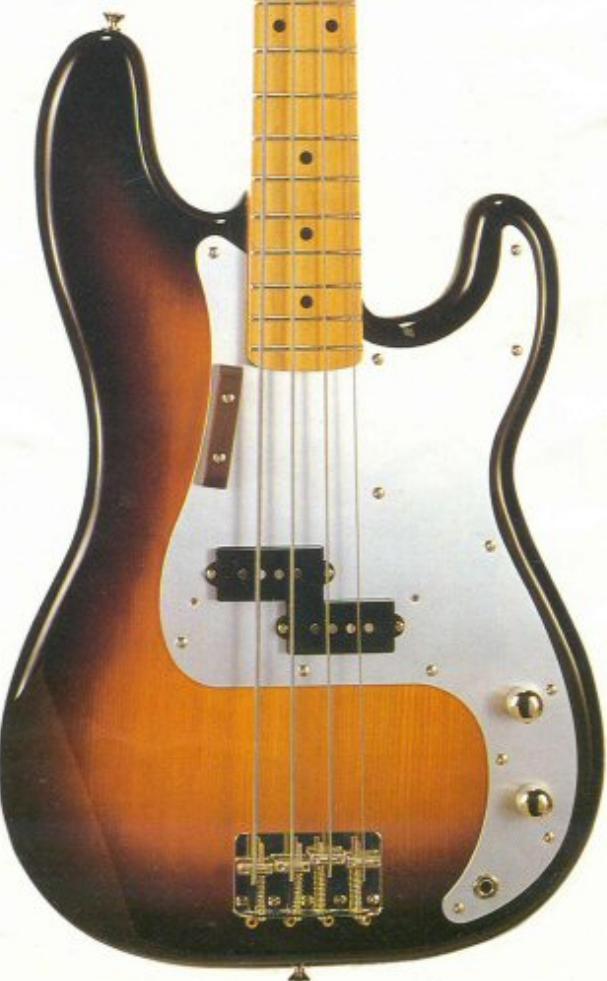
レアーギタークリークス待望のマイプル指板ラミネイトネックモデルPB70。'60年代中期にわずかに製作されたマニアックモデルをトーカイが忠実に再現。マイプルネックにもかかわらずネックマイクス3タイプ、ヘッドスティックのブラウンポイントが見られないスペシャルaproduct。タイトかつオールマイティなカスタムベースサウンド、パワーフェクトなハードウェアのパフォーマンスはプロミュージシャンの間でもレーベーモデルとして貴重な存在となっています。

1977 MODEL
PB65-N ¥65,000

マイプルフィンガーボード持有的確実かつ安定したフィンガリングを約束。長時間プレイにも疲れのないライトウェイトのウエストカットボディ。バランスのとれたハイグレードなサウンドはロックからファンクまで幅広い適応性を誇ります。テクニカルベースの決定版。

1957 MODEL
PB80-GS ¥80,000

数々のリファインを加え'57年ヴィンテージモデルとして生まれかわったPB80-GS。ハードロックマイプル1ピースネック、アルダー単板けだりだしボディ。新開発ピックアップ、PBヴィンテイジがオールディーかつグレイトな'57プレシジョンサウンドを再現しています。オールドクラシック逆巻きタイプペグ、プラスパイアルブリッジ、アルミニックガードもオリジナルと同じマテリアル。ディテイルのパーフェクトな仕上がり、そしてオールドラッカーフィニッシュによる味わい深いゴールデンサンバースト。PB80-GSこそオールドを極めた真のオリジナルベースです。



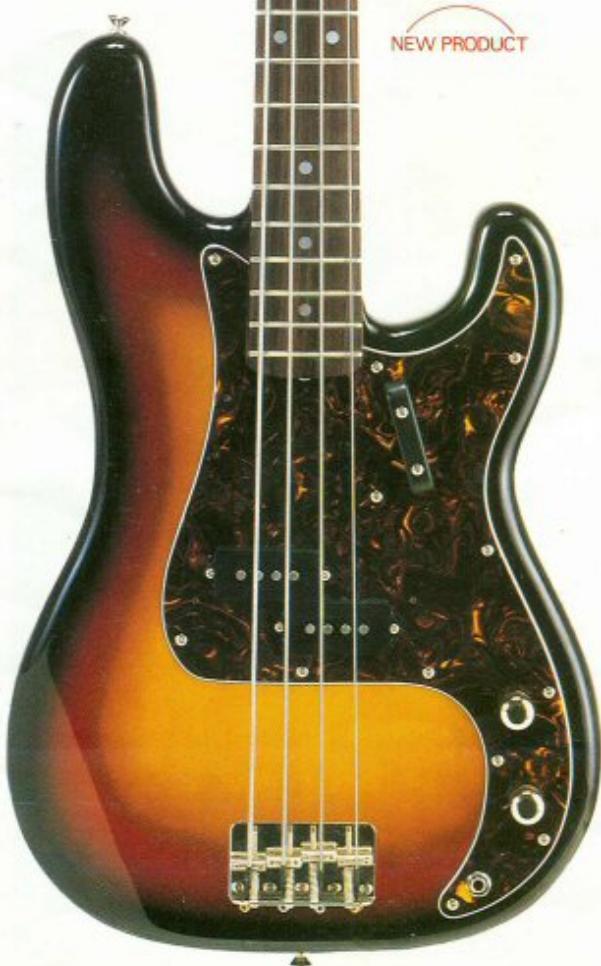


MY
SUPER
GOODS

1960 MODEL
PB70-YSR ¥70,000

オールディッシュモデルシリーズに登場した期待のニューアイテムPB70。1960年モデルの象徴、フラットローズ指板ネックをアルダーボディにビルトイン。タータスシェルタイプピックガード、スペイク型ブリッジ、オールドリバーシブルペグ等、オリジナルバージョンのスペックを忠実に再現しました。オリジナルマテリアル同様、「赤編シールド線」を採用した新開発ピックアップ——PBヴィンティージ、セラミックコンデンサーはオールドのエッセンスを継承。最高のプレイパフォーマンスを約束します。

NEW PRODUCT



PB75-MGR / PB80-GS / PB50-MRR



1977 MODEL
PB50-MB ¥50,000

ワイルドなステージアクションをサポートするメタリックブルーのPB50。ミドルクラスの中核をなすハイコストパフォーマンスモデルです。スペックはPB48を継承。スペシャルメタリックカラーがひとくわ個性を放ちます。ライブミュージシャンにおすすめしたい話題作。

1977 MODEL
PB48-YS ¥48,000

豪快なベースランニングを生むスリムなメイプル1ピースネック、スプリットタイプピックアップによるタイトで腰のある重低音はハードパンチャーの名にふさわしい。トータルなバランス感、オールマイティな表現力は、まさにミドルクラスマベースの最高峰。

1977 MODEL
PB40-BBR ¥40,000

スーパーへヴィ級のパワフルなサウンド、無類のプレイabilite。スペシャルハードウェアはギターベースの城を脱しプロタイプに向道。ハイコストパフォーマンスを追求し誕生したロックンベーストを直撃する話題の秀作。

[注意] PB40/48/60/の3モデルにマウントされるピックガードはロットにより写真のものと異なることがありますのであらかじめご了承ください。(白・黒・白3ブレイ)または(黒・白・黒3ブレイ)のいずれかがマウントされます。

Old&New

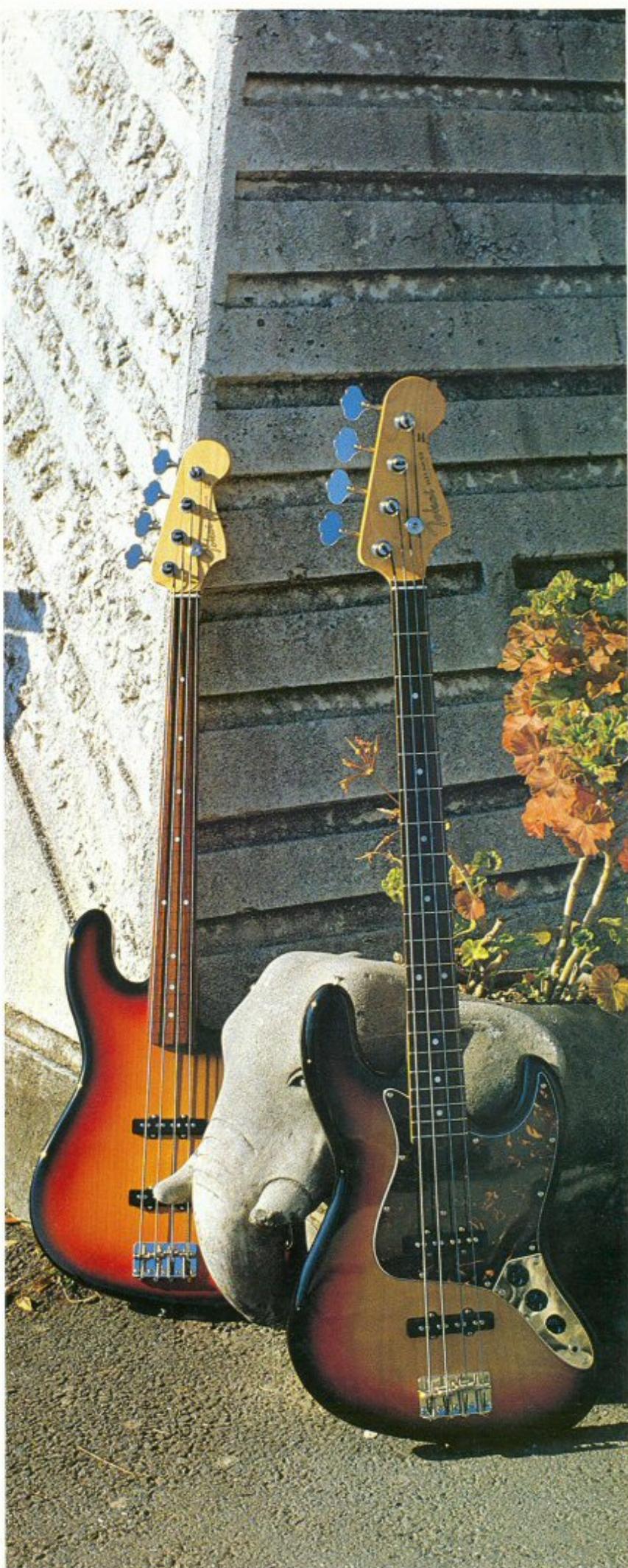
JB JAZZ SOUND SERIES

もつとも完成度が高く多彩なサウンドカラーを誇るソリッドベースとしてフェージョンからハードロックまでスーパーべースト絶賛のオリジナルJB。そのオールマイティかつクリエイティブなスーパージャズサウンドをトーカイが'64オリジナルのマテリアルそのままに再現したJBシリーズ。新開発ピックアップ、JBヴィンテイジがオールディーかつバーサタイルなサウンドを見事によみがえらせています。アルダー単板ボディとスリム&ナローネックから生みだされる無類のプレイヤビリティはトーカイJBシリーズならではのもの。ドットポジション、新開発逆巻きオールドタイプクルーソンベグカーブドフォルムと相まってオーディーなフィーリングをかもしだしています。またスピーカーブリッジ、オールドラッカーフニッシュもディテイルのパーフェクトな仕上がりとともにみのがせない大きな魅力となっています。そしてウッドベースのプレイを生かすフレットレスネックもオプション仕様として2タイプ用意、ジャコ・パストリアスフリークの期待に応えました。ベースギターの完成度を充分に高めた快心のJBシリーズ、他の追随を許さない6モデルの登場です。



1964 MODEL
JB80-YSR ¥80,000

'64ジャズベースのオリジナルマテリアルそのままに再現した究極のジャズベースモデル、JB80-YSR。アルダー単板ボディとスリム&ナローネックによる無類のプレイヤビリティ。新開発ピックアップ、JBヴィンテイジによるハムバッキングピックアップシステムがオールディーかつセンシブルなジャズサウンドをクリエイト。安定したベースランニング、チョバーベース法、ハーモニックス奏法も思いのままにできます。オールドクルーソン逆巻きベグ、プラススピーカーブリッジ、ドットポジションのローズネック、ラッカーフニッシュ。まさにオールドジャズベースのリ・クリエイト、プロベーストの感性に呼応する傑作ベース。



JB85-YSR-FL/JB120-YSR

TOKAI

Electric Guitars



JB50-MRR

MY
SUPER
GOODS



JB60-YSR



NEW PRODUCT



MY
FAVORITE
GUITAR

1964 MODEL **JB120-YSR** ¥120,000

クロスオーバーな活躍をするプロベーシストにおすすめです。JBシリーズの最高級モデル。ハカランダ・フィンガーポード、セン1ピースボディ、カッシューフィニッシュはまさにプロ仕様。すべてにリッチな感覚があふれるプロ志向のスーパーベース。

1960 MODEL **JB85YSR-FL** ¥85,000

ジャコ・バストリアスリーク待望のみぞ切りフレットレスモデル。ねばるような重低音、ジャズフレーバーあふれる絶妙のトーンが魅力。フラットローズ指板によるスリムナローネック、アルダーボディ、ラッカーフィニッシュのハイグレード仕様。受注システムを採用、製作期間は約1ヶ月を要します。

1964 MODEL **JB65-NR** ¥65,000

ソリッドベースの極限に挑む比類なきプレイabilty。豊かなサウンドバリエーションを誇るコンテンポラリーモデル。タイトで躍動感あふれる重低音はまさにジャズサウンド。

1964 RARE MODEL **JB50-MRR** ¥50,000

'60年代の最もマニアックなレアーモデルとして知られるヘッドストックカラー・フィニッシュモデル同様、ボディと同じフィニッシュをヘッドストックにも施したJB50。際立ったカラーコンビネーションは個性派ベースに最適。(このモデルはJB45をベースに製作しています。)

1964 MODEL **JB45-OWR** ¥45,000

ミドルクラス以上におすすめしたいハイコストパフォーマンスマシン。JB45。高級モデルの機能をそのままに受け継いだボディ&ネック、ハードウェア。ハイカオリティなジャズサウンドは音楽ジャンルを選びません。

Old & New

AMPLIFIER

オールドギターフリーク待望のギター・アンプ——TA-35-OC、TA-65-HVの登場です。オールディー・アンプの象徴ともいべきチャンプ・タイプ、ハーバード・タイプの2モデルをリファイン、ギタリストの感性をみずみずしいサウンドでストレートに表現してくれるベストパートナーとなっています。エモーショナルなギタリストの一瞬の変化をみのがさないサウンド表現の細やかなニュアンスはトーカイならではのもの。ギタリストがオールドギター・アンプに抱くリュージョンをも充分に満たしてくれます。デザインはオリジナルのエッセンスを継承しながらも現代ギタリストの要求に対応したスペシャル・スペック、サウンド・ワールドをさらに大きく広げています。オールドとトーカイのみにみることができるツイードクロスのエンクロージュア、シックなサンランネット。プロジェクトチームによって開発された高能率スピーカーを高剛性のパッフル板に装着。待望久しかったギター・アンプのデビューです。

TA-35-OC ●コンパクトなエンクロージュアに35Wのパワーを秘めたリトルチャンピオンTA-35-OC。2ボリューム方式にオーバードライブサウンド回路を内蔵。ストレートでクリアなオールドサウンドからハードディストーションのヘヴィメタルサウンドまでバーサタイルな対応。このクラスでは唯一ともいえる3バンドコライザーにリバーブをプラスしたハイグレードな仕様。

TA-35-OC ¥38,000



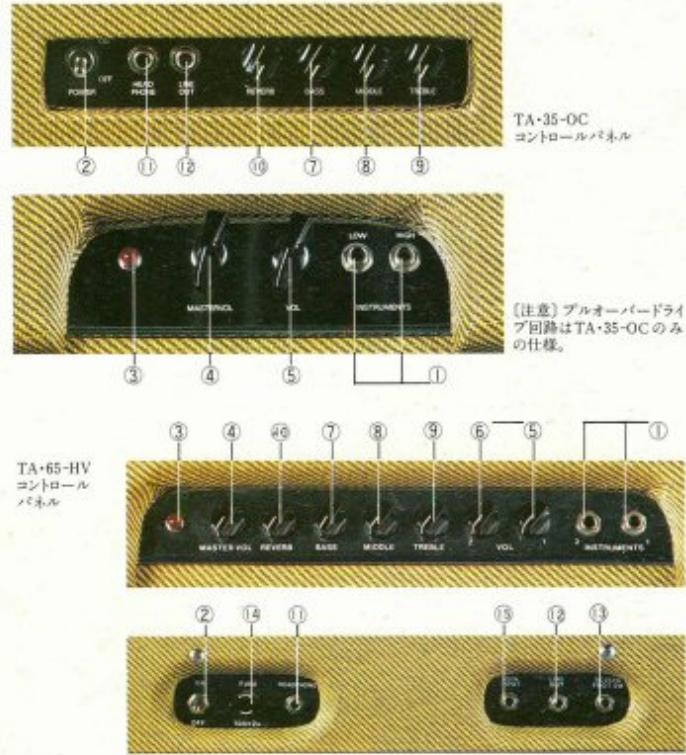
TA-35-OC仕様

- 出力/35W(R・M・S)
- スピーカー/20cm×1
- コントロール/ボリューム、マスター・ボリューム(ブルーオーバードライブ)、ベース、ミドル、トレブル、リバーブ
- インプットジャック/ハイ、ロー
- アウトプット/ラインアウト、ヘッドホンジャック装備
- 消費電力/30W
- 外形寸法/346(W)×326(H)×202(D)mm
- 重量/7.5kg

TA-65-HV ●65Wのハイパワー、2ボリューム方式(マスター・ボリューム、ボリューム)プラスチューブ・コントロールを加えて衝撃のスペックで登場。ツイードクロスはトーカイのみがパーソネルにレプリカした本物の織り。ソリッド・メイプル・エンクロージュアに高能率30cmスピーカーをマウント。トレブル、ミドル、ベース、リバーブのイコライジングによりメローナチューブサウンドからハードなディストーションサウンドまで変幻自在のサウンドをプロデュース。プロフェッショナルユースに応えるオールド・タイプ・アンプの最高傑作。

TA-65-HV (近日発売予定)

TA-65-HV



操作性を重視したコントロールパネルのレイアウト。

- ①インストルメント(LOW,HIGH)：通常はHIGHで使用する。LOWは出力の大きなギターのためのジャックだがオーバードライブサウンドを得るためにギターの出力の大小にかかわらずHIGHのジャックにインプットする。
- ②パワー：電源スイッチだ。ONになると電源が入り作動状態になる。雜音や電源ハムがある場合は、電源コードのプラグをさしかえてみるとよい。
- ③バイオットランプ：電源スイッチ(POWER)をONになると点灯して作動状態であることを示してくれる。
- ④マスター・ボリューム(ブルーオーバードライブ)：全体の音量を調節するツマミだ。音量と歪み具合はこのツマミとVOL(ボリューム)ツマミで調整する。マスター・ボリュームをブルすることによりオーバードライブサーキットがONとなりソフトディストーションからハードディストーションまで微妙なオーバードライブサウンドがコントロールできるのだ。なお、左にまわしきった「0」の状態では音が出ないから注意してほしい。
- ⑤ボリューム：音量を調節するのがこのツマミだ。右にまわすと増強し、左にまわすと減弱する。マスター・ボリュームと併用して音量、ディストーション・コントロールを調整できる。
- ⑥チューブ・コントロール：マイルドゲインを調節するトーカイオリジナル設計。このツマミによってトランジスター・アンプでありながらチューブのものと独特的なマイルドであたたかくサウンドを得ることができる。
- ⑦ベース：低音域の音質を調節するツマミだ。右まわして低音が強調される。
- ⑧ミドル：中音域の音質を調節するツマミだ。右まわして中音が強調される。
- ⑨トレブル：高音域の音質を調節するツマミだ。右まわして高音が強調される。
- ⑩リバーブ：残響効果を調節するツマミだ。高精度のオリジナルリバーブユニットを使用しているため非常に美しい響きが得られる。キミのサウンド・ワールドもグンとひろがるにちがいない。
- ⑪ヘッドホン：一般的なヘッドホンをジャックにさしかけて使用する。ヘッドホン使用時はスピーカーからの音は消え、練習、チューイング、深夜の演奏、コピー曲の完全マスターなど広範囲に使用できる。実力アップに活用しよう。
- ⑫ラインアウト：他のアンプのLINE INや外部スピーカーへの接続、ミキサーやデッキなどへの接続に使用する。サウンドマニアのキミには多種多様の使い方がある。クリエイティヴな使い方をしてほしいものだ。
- ⑬リバーブ・フットスイッチ：TA-65-HVに採用されたリバーブ切換スイッチのジャックだ。フットスイッチによって希望のリバーブ効果をお楽しみください。
- ⑭フューズボックス
- ⑮メインインプット

●仕様は品質向上のため、予告なく変更される場合がございます。あらかじめご承知ください。
●1982年2月1日現在

TA-65-HV仕様

- 出力/65W(R・M・S)
- スピーカー/30cm×1
- コントロール/ボリューム、マスター・ボリューム(ブルーオーバードライブ)、ベース、ミドル、トレブル、リバーブ
- インプットジャック/ハイ、ロー
- アウトプット/ラインアウト、ヘッドホンジャック、リバーブ切換
- 消費電力/33W
- 外形寸法/510(W)×450(H)×250(D)mm
- 重量/18.3kg

ACCESSORIES



ハードケース

●ヴィンテージハードケース	
①LP140(LS/LC用)	¥14,000
②ST180(ST/TE/SS用)	¥18,000
③PB200(PB/JB用)	¥20,000
●スペシャルハードケース	
④LP120(LS/LC用)	¥12,000
⑤SA150(ES用)	¥15,000
⑥ST120(ST/TE/SS用)	¥12,000
⑦PB130(PB/JB用)	¥13,000

ソフトケース

●トーカイオリジナルソフトケース	
⑧TSG100(LS/LC/ST/TE/SS用)	¥10,000
⑨TSG65-L(LS/LC用)	¥6,500
⑩TSG65-S(ST/SS用)	¥6,500
⑪TSG65-T(TE用)	¥6,500
⑫TSG75-P(PB/JB用)	¥7,500

ストリングス

●トーカイオリジナルストリングス(1弦・2弦はスペア弦付です。)	
⑬T9400 EXTRA LIGHT GAUGE	¥1,000(ONE SET) (.008/.011/.014/.022/.030/.038)
⑭T9300 SUPER LIGHT GAUGE	¥1,000(ONE SET) (.009/.011/.016/.024/.032/.042)
⑮T9200 REGULAR LIGHT GAUGE	¥1,000(ONE SET) (.010/.013/.017/.026/.036/.046)
●ダルコファニーストリングス(1弦・2弦はスペア弦付です。)	
⑯D9400 EXTRA LIGHT GAUGE	¥1,300(ONE SET) (.008/.010/.015/.021/.030/.039)
⑰D9300 SUPER LIGHT GAUGE	¥1,300(ONE SET) (.009/.012/.016/.024/.032/.042)
⑲D9200 REGULAR LIGHT GAUGE	¥1,300(ONE SET) (.010/.013/.017/.026/.036/.046)
⑳D850-L ROUND WOUND MEDIUM GAUGE	¥5,500(ONE SET) (.050/.070/.085/.105)

トーカイオリジナルストラップ

㉑レザータイプ(ブラック/ブラウン/ナチュラル)	¥1,800
--------------------------	--------

OTHERS

㉒シリコンクロス	¥600
㉓ピック	¥60
㉔ボリッシュ	
㉕ブルースハーブ(C/D/E/F/G/A/B/B ^b)	¥1,500

トーカイオリジナルバーツ

●バーツカタログが発行されています。すべてのエレクトリックギター&ベースのバーツがそろっています。	
---	--

CFマーティン、すべてのアコースティックギターの原点。



Martin & Co.
EST. 1833

Quality before Quantity
東海楽器

東海楽器は日本で唯一のCFマーティン総代理店です。

キヤツツ愛、私のギター。



Quality before Quantity

キヤツツアイは品質を最優先に製作されています。

'82年1月よりプロダクトラインも

Quality before Quantity のポリシーのもとに一新。
ご期待ください。

TOKAI ACOUSTIC GUITAR
Cat's Eyes

TOKAI GAKKI CO. LTD. HAMAMATSU JAPAN

東海楽器製造株式会社

THE TIME THEY ARE A-CHANGIN'

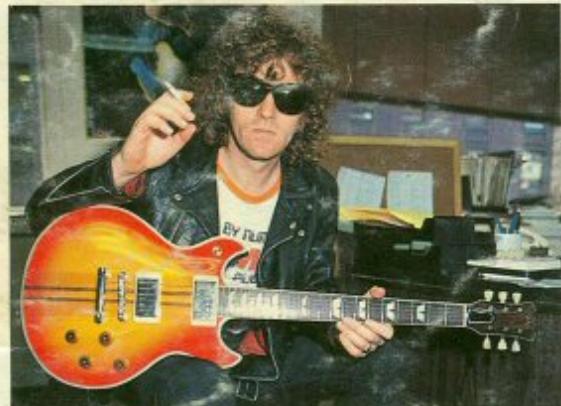
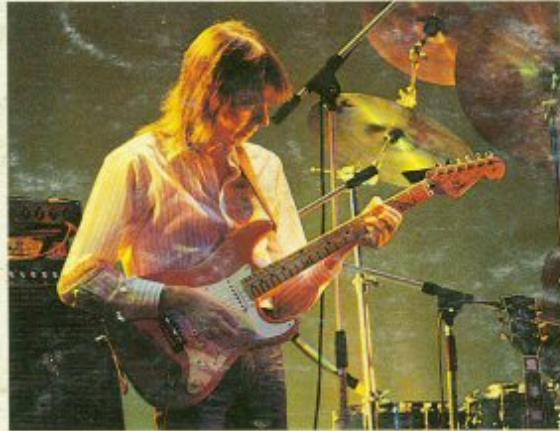
ギターネッサンスを告げるミュージシャン達の

ベストパートナー、トーカイエレクトリックギター & ベース。時代はトーカイ。



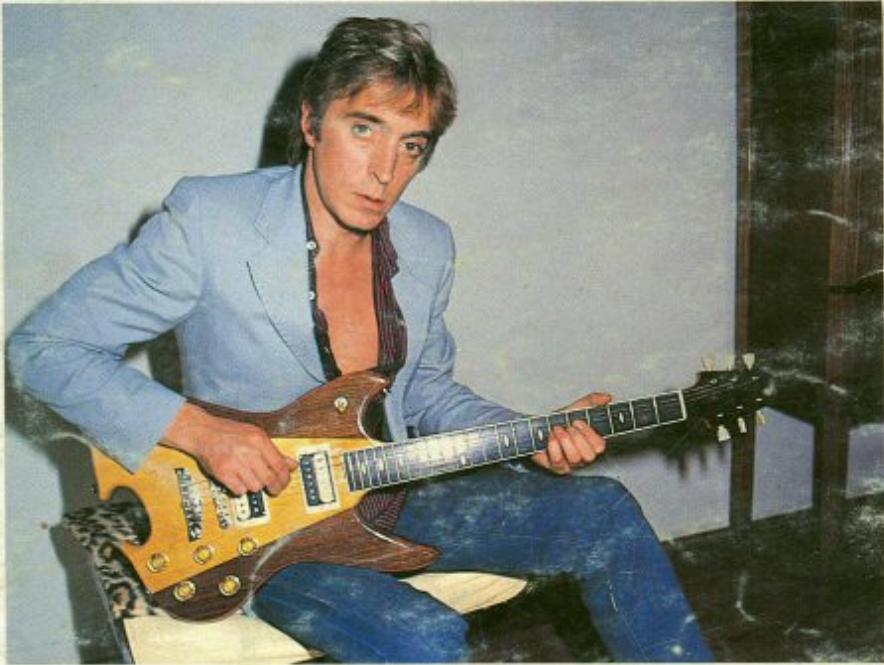
JOE WALSH ●ワールドステージでオーディエンスを圧倒し続けるジョー・ウォルシュ。イーグルスのみならず「ホテル・カリフォルニア」もジョー・ウォルシュ抜きにしては語れないといわれるほどだ。1981年5月18日の日本武道館コンサートでは全13曲中、6曲をTOKAIで弾くという熱の入れようだった。センシティヴなボーカルとギタープレイは独特のもの。

NICHOLAS MOROCH ●オレンジエクスプレスの総集編'81渡辺貞夫コンサートのツアーメンバーとして初来日を飾ったニコラス・モロック(通称ニック)。これまでニューヨークをベースにスタンリー・クラーク、レニー・ホワイト、ヒュー・マザケラ、マイケル・フランクス等のバンドで活躍。'80年代もっとも期待されるフェュージョンギタリストの一人である。彼の愛用ギターはトーカイSTピックスペシャル、LS100S-OR、LS200V-VFの3本。さらに帰国後のバンド結成のためにJB85-FL、PB80-GSをも購入するというエキサイトぶり。



IAN HUNTER ●モット・ザ・フープル時代、数枚のアルバムを発表した後、'70年にはデヴィッド・ボウイの曲「すべての若き野郎たち」'74年にはアルバム「革命」をヒットさせ一躍のロックミュージシャンとして認知された。同時にソロ活動を開始。'75年に「双子座伝説」'76年には「流浪者」を発表、その名声とともに七型や目型の超変形ギターを使用することでも知られている。トーカイプロジェクトチームにも超変形ギターのオーダーがあり、現在製作中。写真のモデルは彼のお気に入りの1本、オリジナルエクスピードモデルだ。

MICK RONSON ●デヴィッド・ボウイのバックギタリスト兼アレンジャーとしてロック界にデビュー。ボウイの人気上昇とともに彼の知名度も高まつたが'74年に独立。1枚のソロアルバムを発表した後もモット・ザ・フープルに加入した。しかし1年にも満たないうちにリーダーのイアン・ハンターとともに脱退し、以後フリー活動に入った。'76年にはポブ・ディランの「ローリング・サンダー・レビュー」に参加して話題になった。現在はやはりニューヨークで活躍中、トーカイTX-130を愛用している。



TOKAI AUTHORIZED DEALER

